KIRIKUSHATECH

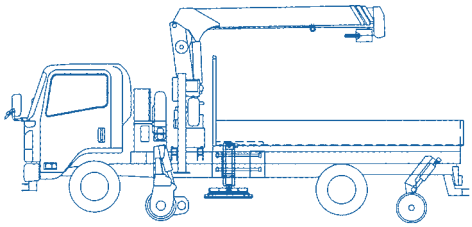
PRODUCTS CATALOGUE

軌陸車テック株式会社

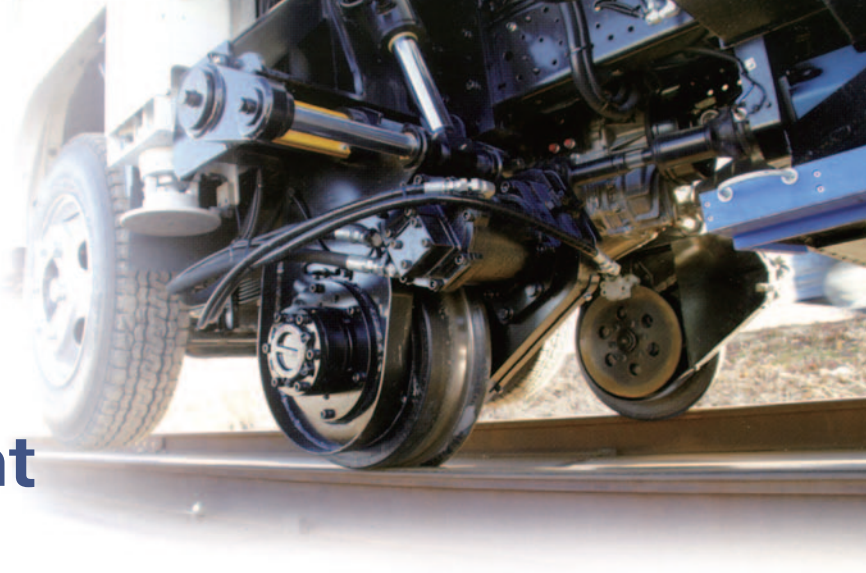
レンタル製品カタログ

RAILWAY TRUCK

Manufacturing
Rental
Technical guidance
Maintenance & Service



vol.24



KIRIKUSHATECH

Mission Statement

鉄道工事の機械化を提案し、安全で効率のよい各種軌陸車を提供させていただきます。

鉄道工事において、特殊車両「軌陸車」のニーズは多品種・高性能になり、多様な場所で頻繁に使用されるようになりました。

その中で、今後の更なるニーズにお応えできるよう専門性に特化した事業体でなければならないと考えております。

お客様と共に歩んでまいります知識・経験に基づき、安全性・サービス体制・レンタル事業・新機種の開発を実践的に機能させ、「更なる安全・安心」を構築しなければなりません。

日本の鉄道技術は皆様もご承知のごとく世界に誇れる技術でございます。その業界の中で、共に携われることに使命感を持ち、法令順守を徹底させ、社員一人一人が日々の業務で感じながら取り組める職場環境を常に心がけております。取り組みと致しまして、品質を定量的に管理することが出来るように内部統制を常に考え、必要に応じ変化させるように品質保証グループを設置し、是正・予防・改善がスピーディーに行えるようにしています。

サービス部門は、エリアネットワークを活用し、ご協力いただいております地域企業様と密接に対話をし、お客様に身近な場所で迅速な対応が出来る環境を大切に致します。製造販売部は、設計・製造・営業との三位一体の体制で、問題意識を共有し、お客様の声を第一と考え、使いやすさを形にすることの出来る体制を整えるようにしております。レンタル事業においては日々の市場のニーズを考え、ラインナップの充実を図り、各事業所には、テスト軌道装置を敷設し機能の万全を確認して身近に安全を感じていただけるような製品を一貫した輸送体制のもと、ご提供できるように心がけております。

また、安全教育においても、積極的に実施を行い、未然に事故防止が出来るようお客様と共に工夫をし、行ってまいります。

軌陸車テックは、専門企業として、追求し、思考し、挑戦し続ける企業体を目指します。

経営理念

鉄道工事業界の機械化作業の安全と効率を提案する企業として社会に貢献します

行動指針

1. 安全第一、安心した作業に努めます
2. 品質向上を計り信頼される製品を提供します
3. 会社資産を適正に使用・管理し、公私の区別を明確にします

沿革

平成 7年 1月	株式会社軌陸車レンタル　設立
平成10年 4月	名古屋営業所　設置
平成13年 9月	ISO9001認証取得
平成15年 8月	九州営業所　設置
平成16年 1月	東京営業所　設置
平成17年12月	OEM軌陸車の販売開始
平成19年 2月	自社製RT型軌道走行装置開発に着手
平成19年 3月	軌陸車テック株式会社に商号変更
平成19年11月	本社及び工場を松本市空港東に移転
平成21年 6月	RT型軌陸三転ダンプ完成
平成21年12月	RT型軌陸9.9mバケット式高所作業車完成
平成22年 3月	資本金2,000万円に増資
平成22年 5月	資本金2,300万円に増資
平成22年10月	RT型軌陸2.9ｔ吊自積載クレーン完成
平成22年11月	第１回鉄道技術展に出展
平成23年 8月	仙台営業所　設置
平成24年 4月	資本金4,000万円に増資
平成25年 3月	仙台営業所移転および東北営業所に名称変更
平成25年 7月	RT型軌陸2.9ｔ吊大型自積載クレーン完成
平成25年 9月	RT型軌陸4.9ｔ吊トラッククレーン完成
平成25年11月	サコス㈱に業務提携による九州・中国地方のレンタル営業権を譲渡。 サコス㈱より2,000万円の出資を受け資本金7,000万円に増資。
平成26年 1月	本社及び工場を松本市笹賀に移転
平成26年 4月	秋田出張所　設置
平成27年 2月	隣接土地建物購入により本社工場敷地拡大
平成28年 2月	本社事務所機能敷地内移転
平成28年 3月	東北営業所 業務拡大による仙台市内へ移転
平成28年 4月	新潟出張所　設置
平成28年 8月	名古屋営業所を移転し、新たに東海営業所として発足

企業情報

会社概要

会　社　名	軌陸車テック株式会社
本　　社	〒399-0033　長野県松本市笹賀5652-87 TEL 0263-50-5156　FAX 0263-50-5157
代　表　者	代表取締役　矢倉義雄
設　　立	平成7年1月
資　本　金	9,500万円
事業内容	鉄道用車両（軌陸車）の製造・販売・レンタル・開発・整備
取引銀行	八十二銀行村井支店 長野銀行本店 商工組合中央金庫松本支店 三井住友銀行諏訪支店
主要取引先 （敬称略）	JR各社 私鉄各社 株式会社カナモト 交通建設株式会社 サコス株式会社 シーエヌ建設株式会社 四国開発建設株式会社 四国電設工業株式会社 新生テクノス株式会社 仙建工業株式会社 第一建設工業株式会社 鉄建建設株式会社 東鉄工業株式会社 株式会社ドウデン 日本電設工業株式会社 日本リーテック株式会社 西日本電気システム株式会社 東日本電気エンジニアリング株式会社 名工建設株式会社 ユニオン建設株式会社　他
資格登録	自動車分解整備事業　北陸信越運輸局　長運整第206号 検査業者登録　長野労働局　長195号 自家用自動車有償貸渡許可　長陸輸第994号 ISO9001 財団法人日本品質保証機構　JQA-QM7055 損害保険代理店　株式会社損保ジャパン　2262 古物商許可　長野県公安委員会　第481321100033号

代表取締役社長	矢倉 義雄
取締役副社長	佐々木 剛
常務取締役	森下 潔
常務取締役	矢倉 陵太郎
取締役営業部長	田中 芳雄

安全な製品をお届けするために

受入検査

・外観検査
・基本作動点検
・油漏れ、故障箇所の確認

車体外観の状態や油漏れ・破損箇所の有無を確認します。
また、各装置の作動確認を行い、故障箇所の有無も確認します。
確認後、結果は検査シートに記録し不具合等があれば補修・修理を行います。

点検・整備

・車両本体の点検
・軌陸装置の点検
・油圧装置の点検
・各部の修理

ここで各部の点検を行います。点検内容は、自社の点検表に基づき行います。
車両本体の点検は、エンジンルーム・クラッチ・タイヤなどの点検を行います。軌陸装置の点検では、軌陸装置の作動、鉄車輪の点検や絶縁測定など数値の測定をします。また、作業装置（ダンプ装置、高所作業装置など）の点検もおこないます。
受入検査にて不具合があった場合には、ここで修理・補修を行います。

走行試験

・軌道走行試験
・制動試験
・非常装置作動試験

自社のテストレールにて軌道走行試験を行います。また、制動能力の試験（通常・非常）や緊急時に使用する牽引装置や非常格納装置（電磁ポンプ・手動ポンプ）の作動試験も行います。

完成・出庫

鉄道用三転ダンプ(RT型)

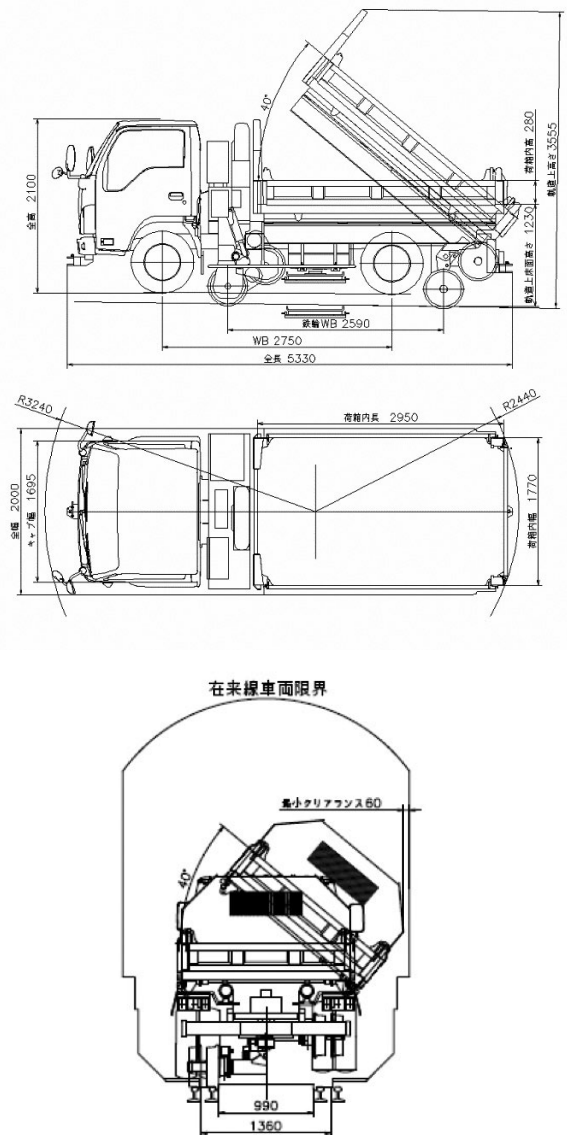
●特長
- 手動ポンプ搭載で、緊急脱出も可能。
- サブバッテリー搭載(切替式)
- 操作性の良いタッチパネル式
- バックアイモニター標準装備

●型式認定番号
転車台付
- KR-02-005改
- KR-02-008改

転車台無
- KR-02-010改

●免許区分
- 中型車(8t)

●主要寸法図



●主要諸元

		転車台付	転車台無
ベース車両	メーカー	いすゞ	
	車両型式	SKG-NKR85YN、TKG-NKR85YN	
	エンジン型式	4JJ1-TCS	
	総排気量	2.999ℓ	
	最高出力	110kw(150PS)/2,800rpm	
	最大トルク	375N·m/1,400-2,800rpm	
	乗車定員	2名	
	車両重量	5,580kg	5,040kg
	車両総重量	7,990kg	7,950kg
	最大積載量	2,300kg	2,800kg
	燃料	軽油	
軌陸装置	メーカー	軌陸車テック(株)	
	軌陸型式	RT1-ADST0203	RT1-SDST0201
	鉄車輪径	420mm	
	鉄車輪幅	125mm	
	脱輪防止装置	後鉄輪首振装置	
	対応軌間	狭軌・中軌・広軌	
	絶縁・短絡	4輪絶縁(後輪短絡ｽｲｯﾁ付)	
	駆動方式	ﾁｪｰﾝ減速による油圧ﾓｰﾀｰ駆動	
	ブレーキ形式	油圧ﾓｰﾀｰ抑制ﾌﾞﾚｰｷ	
		一圧作動式ﾃﾞｨｽｸﾌﾞﾚｰｷ	
	最高時速	30km/h (勾配:0/1,000)	
	登坂能力	勾配:35/1,000走行可能	
非常装置	サブバッテリー	電気開閉器にて切替式	
	非牽引動作	ﾛｯｷﾝｸﾞﾊﾌﾞ、留置ﾌﾞﾚｰｷ解放にて可能	
	緊急停止	運転室内に設置(軌道走行停止)	
	保安ブレーキ	一圧作動式ﾃﾞｨｽｸﾌﾞﾚｰｷ	
	手動ポンプ	通常格納及びﾊﾞｲﾊﾟｽ接続格納	
ダンプ装置	メーカー	新明和工業(株)	
	ダンプ型式	DT2-38SA　床強化型	
	排出方式	3転式	
	アオリ高さ	230mm	280mm
	排出角度	後方:40度、左右:40度	
		車両限界を侵さない	
	警報装置	ﾀﾞﾝﾌﾟ未格納時ﾌﾞｻﾞｰ警告	

※本商品は予告なく外観・仕様の変更を行う場合がございますので、ご了承ください。

鉄道用2.9ｔ吊クレーン付トラック(DW型)

●特長

・載線・離線に便利な転車台付き。
・2 輪駆動・4 輪駆動の 2 種類の走行スタイル
・サブバッテリー搭載(ボタン式)
・非常用電磁ポンプ付き
・車載ラジコンにて軌陸・クレーン装置張出可能

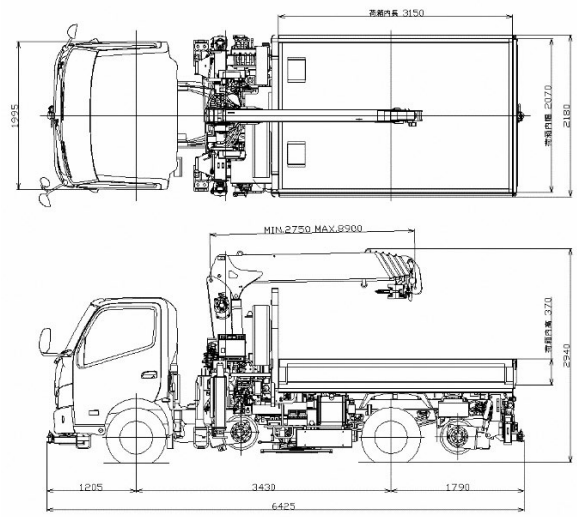
●型式認定番号

・TD-04-003改

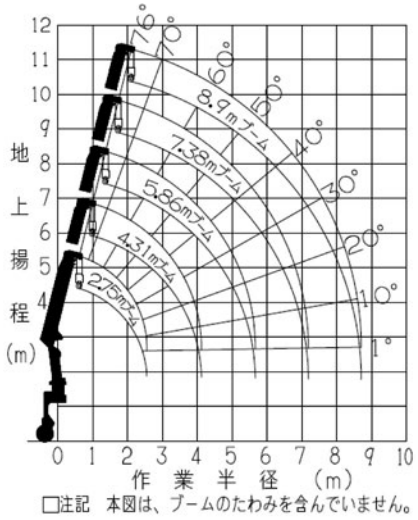
●免許区分

・中型車(8ｔ)

●主要寸法図



●作業半径図



●主要諸元

ベース車両	メーカー	日野
	車両型式	TKG-XZU710M(改)
	エンジン型式	N04C-UP
	総排気量	4.009L
	最高出力	150ps/2,500rpm
	最大トルク	43.0kgf･m/1,400rpm
	乗車定員	2名
	車両重量	6,610kg
	車両総重量	7,970kg
	最大積載量	1,250kg
	燃料	軽油
軌陸装置	メーカー	(株)タダノ
	軌陸型式	ZE295DW(S)
	鉄車輪径	420mm
	鉄車輪幅	125mm
	脱輪防止装置	後鉄輪首振装置
	対応軌間	狭軌･広軌
	駆動方式	油圧ﾓｰﾀｰ駆動(2輪･4輪駆動)
	ブレーキ形式	ｴﾝｼﾞﾝﾌﾞﾚｰｷ+4輪ﾃﾞｨｽｸﾌﾞﾚｰｷ 4輪油圧ﾓｰﾀ内臓ﾒｶﾆｶﾙﾌﾞﾚｰｷ
	最高時速	30km/h(積載時･2輪駆動)
	登坂能力	勾配:35/1,000走行可能
非常装置	サブバッテリー	ﾌﾞﾚｰｶ切替式
	非牽引動作	ｺｯｸにて油圧開放型
	緊急停止	運転室内･ｸﾚｰﾝ部に設置(ﾎﾞﾀﾝ式)
	保安ブレーキ	4輪ﾃﾞｨｽｸﾌﾞﾚｰｷ
	非常格納	電磁ﾎﾟﾝﾌﾟ･手動ﾎﾟﾝﾌﾟ搭載
クレーン装置	メーカー	(株)タダノ
	クレーン型式	ZE295DW(S)
	ブーム段数	5段ﾌﾞｰﾑ(ｼｮｰﾄﾌﾞｰﾑ)
	操作装置	手動及びラジコン
	規制装置	高さ規制(4m)･旋回規制
	アウトリガ張出幅	最小張出:1.97m､最大張出:2.97m

●荷箱寸法

長さ×幅×高さ	3,150mm×2,070mm×370mm

※本商品は予告なく外観･仕様の変更を行う場合がございますので､ご了承ください。

鉄道用2.9t吊クレーン付トラック(RT型)

●特長

・載線・離線に便利な転車台付き。
・荷台長 3,500mm のロングボディー
・サブバッテリー搭載(切替式)
・操作性の良いタッチパネル式
・バックアイモニター標準装備

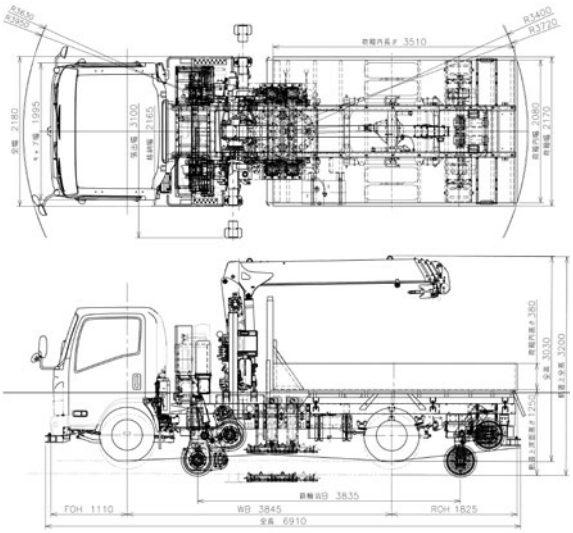
●型式認定番号

・KR-04-007改

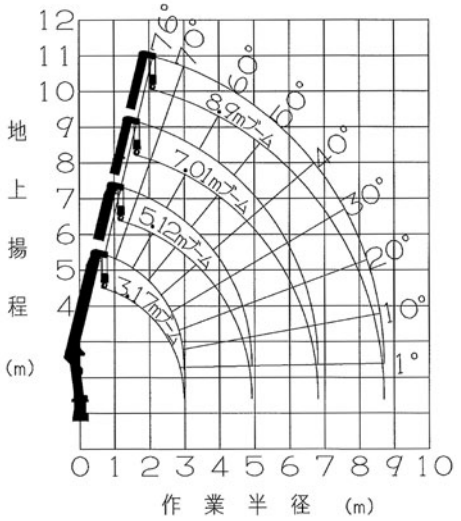
●免許区分

・中型車(8t)

●主要寸法図



●作業半径図



●主要諸元

ベース車両	メーカー	いすゞ
	車両型式	PKG-NPR75N
	エンジン型式	4JK1-TCN
	総排気量	5.193ℓ
	最高出力	114kw(155PS)/2,600rpm
	最大トルク	419N·m/1,600-2,600rpm
	乗車定員	2名
	車両重量	6,850～7,010kg
	車両総重量	7,960～7,970kg
	最大積載量	850～1,050kg
	燃料	軽油
軌陸装置	メーカー	軌陸車テック(株)
	軌陸型式	RT1-ADST03
	鉄車輪径	420mm
	鉄車輪幅	125mm
	脱輪防止装置	後鉄輪首振装置
	対応軌間	狭軌・中軌・広軌
	絶縁・短絡	4輪絶縁(後輪短絡ｽｲｯﾁ付)
	駆動方式	ﾁｪｰﾝ減速による油圧ﾓｰﾀｰ駆動
	ブレーキ形式	油圧ﾓｰﾀｰ抑制ﾌﾞﾚｰｷ
		一圧作動式ﾃﾞｨｽｸﾌﾞﾚｰｷ
	最高時速	30km/h (勾配:0/1,000)
	登坂能力	勾配:35/1,000走行可能
非常装置	サブバッテリー	電気開閉器にて切替式
	非牽引動作	ﾛｯｷﾝｸﾞﾊﾌﾞ、留置ﾌﾞﾚｰｷ解放にて可能
	緊急停止	運転室内に設置(軌道走行停止)
	保安ブレーキ	一圧作動式ﾃﾞｨｽｸﾌﾞﾚｰｷ
	電磁ポンプ	軌陸･ｸﾚｰﾝ装置格納可能
クレーン装置	メーカー	(株)タダノ
	クレーン型式	ZF293(～5)SL(H)
	ブーム段数	3～5段ブーム
	規制装置	高さ規制(4m)
	アウトリガ張出幅	最小張出:2.03m、最大張出:3.1m
	ジャッキストローク	930mm

●荷箱寸法

長さ×幅×高さ	3,510mm×2,080mm×380mm

※本商品は予告なく外観･仕様の変更を行う場合がございますので、ご了承ください。

鉄道用2.9ｔ吊クレーン付トラック（TOC型）

●特長

・載線・離線に便利な転車台付き。
・レバー１本で狭軌⇔広軌切替可能
・サブバッテリー搭載（ボタン式）
・非常用電磁ポンプ付き
・クレーン操作に便利なラジコン付（オプション）

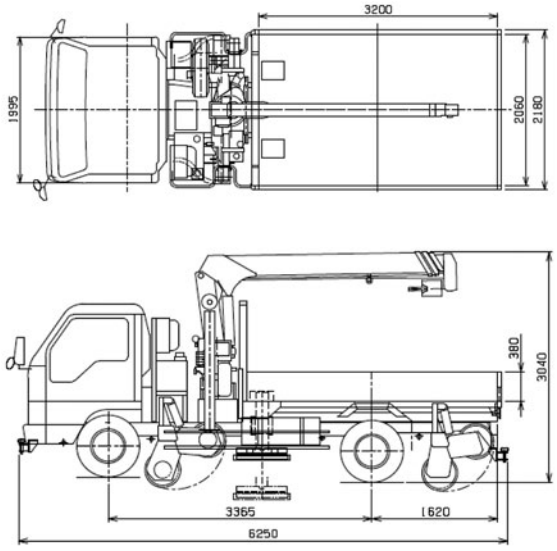
●型式認定番号

・TS-04-006改

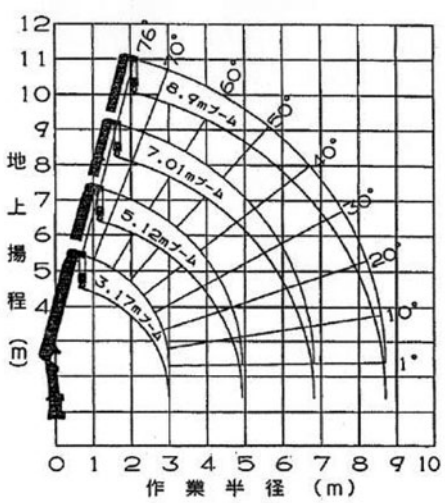
●免許区分

・中型車（８t）

●主要寸法図



●作業半径図



●主要諸元

ベース車両	メーカー	いすゞ
	車両型式	KK-NPR72GY（改）
	エンジン型式	4HJ1
	総排気量	4.98ℓ
	最高出力	155ps/3,100rpm
	最大トルク	37.0kgf･m/1,500rpm
	乗車定員	2名
	車両重量	6,430～6,740kg
	車両総重量	7,950～7,990kg
	最大積載量	1,100～1,450kg
	燃料	軽油
軌陸装置	メーカー	東洋車輌（株）
	軌陸型式	TOC48STU-K
	鉄車輪径	480mm
	鉄車輪幅	125mm
	脱輪防止装置	後鉄輪首振装置
	対応軌間	狭軌・中軌・広軌
	絶縁・短絡	４輪絶縁（後輪短絡ｽｲｯﾁ付）
	駆動方式	油圧ﾓｰﾀｰ駆動
	ブレーキ形式	油圧ﾓｰﾀｰ抑制ﾌﾞﾚｰｷ 一圧作動式ﾃﾞｨｽｸﾌﾞﾚｰｷ
	最高時速	30km/h
	登坂能力	勾配：35/1,000走行可能
非常装置	サブバッテリー	運転室内に設置（ﾎﾞﾀﾝ式）
	非牽引動作	ﾛｯｷﾝｸﾞﾊﾌﾞ、留置ﾌﾞﾚｰｷ解放にて可能
	緊急停止	運転室内に設置（ﾎﾞﾀﾝ式）
	保安ブレーキ	一圧作動式ﾃﾞｨｽｸﾌﾞﾚｰｷ
	電磁ポンプ	ｴﾝｼﾞﾝ停止時、軌陸装置格納可能
クレーン装置	メーカー	（株）タダノ
	クレーン型式	ZR294SL（H）
	ブーム段数	４段ブーム
	規制装置	高さ規制（４m）
	アウトリガ張出幅	最小張出：2.5m、最大張出：3.1m
	ジャッキストローク	930mm

●荷箱寸法

長さ×幅×高さ	3,200mm×2,060mm×380mm

※本商品は予告なく外観･仕様の変更を行う場合がございますので、ご了承ください。

電柱積載用架台

●特長

・電柱をそのまま積載し、移動可能
・電柱 2 本まで積載可能
・一体構造で積載楽々

●主要諸元

全長	3,110mm
全幅	1,685mm
懸架重量	220kg

●積載イメージ

※ご使用に関しては、お客様の責任でご使用して下さい。
※本商品は予告なく外観・仕様の変更を行う場合がございますので、ご了承ください。

軌道専用落下防止柵

●特長

・昇降用階段付き
・取付は安全性の高いボルト締め
・当社軌陸ダンプ専用

●主要諸元

全長	2,430mm
全幅	1,650mm
全高	1,000mm

●設置写真

※公道での使用は行なわないで下さい。
※ご使用に関しては、お客様の責任でご使用して下さい。
※本商品は予告なく外観・仕様の変更を行う場合がございますので、ご了承ください。

垂直ゲート付Wキャブ軌陸車

●特長

・キャブ内最大６人まで乗車可能
・サブバッテリー搭載（切替式）
・操作性の良いタッチパネル式
・バックアイモニター標準装備
・非常用電磁ポンプ付き

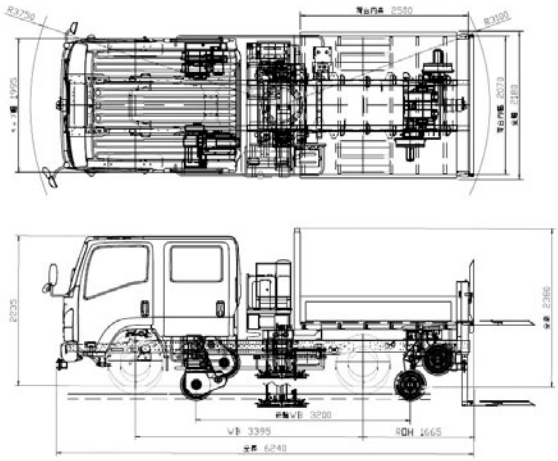
●型式認定番号

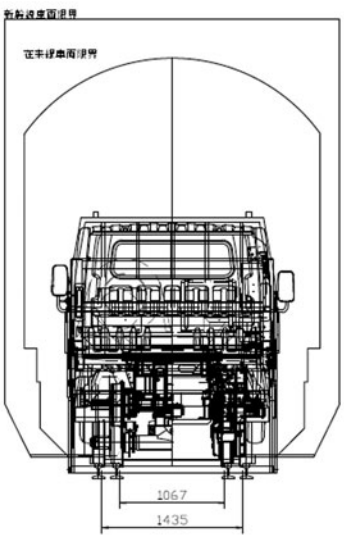
・KR-02-009改

●免許区分

・中型車（8t）

●主要寸法図





●主要諸元

ベース車両	メーカー	いすゞ
	車両型式	TKG-NPR85YN
	エンジン型式	4JJ1-TSC
	総排気量	2,999ℓ
	最高出力	110kw(150PS)/2,800rpm
	最大トルク	375N·m/1,400-2,800rpm
	乗車定員	6名
	車両重量	5,820kg
	車両総重量	7,950kg
	最大積載量	1,800kg
	燃料	軽油
軌陸装置	メーカー	軌陸車テック(株)
	軌陸型式	RT1-ADWT0101
	鉄車輪径	420mm
	鉄車輪幅	125mm
	脱輪防止装置	後鉄輪首振装置
	対応軌間	狭軌・中軌・広軌
	絶縁・短絡	4輪絶縁(後輪短絡ｽｲｯﾁ付)
	駆動方式	ﾁｪｰﾝ減速による油圧ﾓｰﾀｰ駆動
	ブレーキ形式	油圧ﾓｰﾀｰ抑制ﾌﾞﾚｰｷ 一圧作動式ﾃﾞｨｽｸﾌﾞﾚｰｷ
	最高時速	30km/h (勾配:0/1,000)
	登坂能力	勾配:35/1,000走行可能
非常装置	サブバッテリー	電気開閉器にて切替式
	非牽引動作	ﾛｯｷﾝｸﾞﾊﾌﾞ、留置ﾌﾞﾚｰｷ解放にて可能
	緊急停止	運転室内に設置(軌道走行停止)
	保安ブレーキ	一圧作動式ﾃﾞｨｽｸﾌﾞﾚｰｷ(4輪作動)
	手動ポンプ	通常格納及びﾊﾞｲﾊﾟｽ接続格納
垂直ゲート装置	メーカー	極東開発工業(株)
	垂直ゲート型式	V603B-1MKT2
	最大許容リフト荷重	600kg
	ゲート長さ	850mm
	ゲート開閉操作	手動式
	ゲート昇降操作	装置本体固定スイッチ付
	昇降時間	5～15秒（上昇・下降）

※本商品は予告なく外観・仕様の変更を行う場合がございますので、ご了承ください。

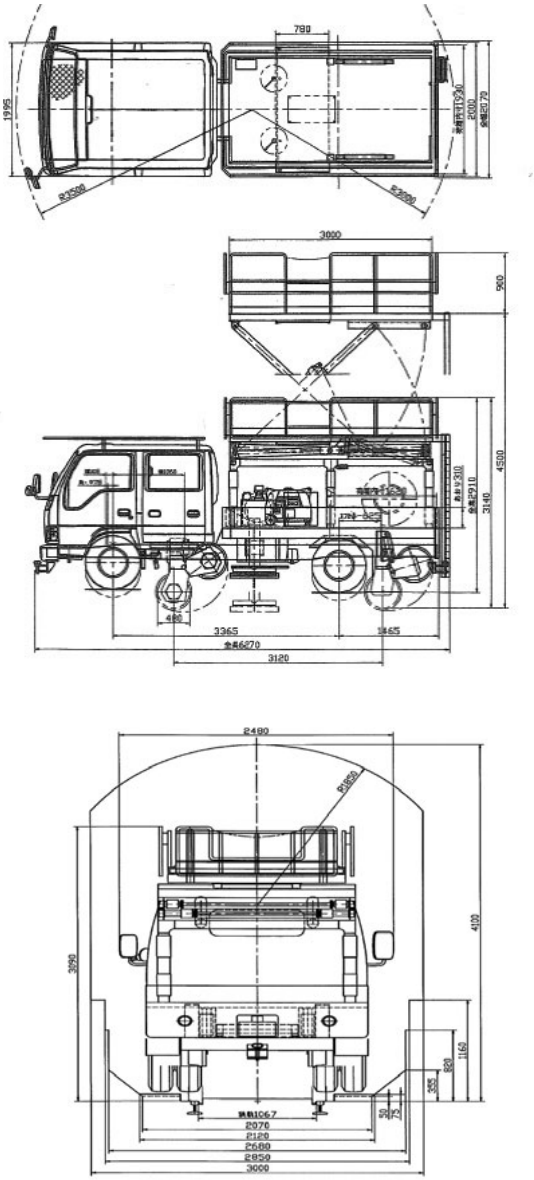
垂直作業台付Wキャブ軌陸車

●特長
- 載線・離線に便利な転車台付き
- サブバッテリー搭載（ボタン式）
- 非常用電磁ポンプ付き
- キャビン上部防護ネット付き

●型式認定番号
- KR-05-011改

●免許区分
- 中型車（8t）

●主要寸法図



●主要諸元

ベース車両	メーカー	いすゞ
	車両型式	PA-NPR81N改
	エンジン型式	4HL1-TC型
	総排気量	4.777ℓ
	最高出力	118kw(160PS)/2,700rpm
	最大トルク	425N･m(43.3kg･m)/1,500rpm
	乗車定員	6名
	車両重量	6,730kg
	車両総重量	7,560kg
	最大積載量	500kg
	燃料	軽油
軌陸装置	メーカー	東洋車輌(株)
	軌陸型式	TOC48STWU-T
	鉄車輪径	480mm
	鉄車輪幅	125mm
	脱輪防止装置	後鉄輪フレーム首振装置付
	対応軌間	狭軌
	絶縁・短絡	4輪絶縁(前輪短絡ｽｲｯﾁ付)
	駆動方式	油圧ﾓｰﾀｰ駆動
	ブレーキ形式	油圧ﾓｰﾀｰ抑制ﾌﾞﾚｰｷ 油圧作動式ﾃﾞｨｽｸﾌﾞﾚｰｷ
	最高時速	30km/h
	登坂能力	勾配:35/1,000走行可能
非常装置	サブバッテリー	運転室内に設置（ﾎﾞﾀﾝ式）
	非牽引動作	ﾛｯｷﾝｸﾞﾊﾌﾞ、留置ﾌﾞﾚｰｷ解放にて可能
	緊急停止	運転室内に設置(ﾎﾞﾀﾝ式)
	保安ブレーキ	油圧式ﾃﾞｨｽｸﾌﾞﾚｰｷ
垂直作業台装置	メーカー	東洋車輌(株)
	垂直作業台型式	TOC48STWU-T
	定格荷重	500kg
	手摺	高さ900mm（ｽﾗｲﾄﾞ引上げ式）
	揚程	最高床面高さ4,500mm
	昇降操作	「上昇」「下降」押しボタン式
	過積載規制	過積載時作動停止
	横出台	(幅)780mm×(作業台中心より)2,200mm 定格荷重　150kg

※本商品は予告なく外観･仕様の変更を行う場合がございますので、ご了承ください。

鉄道用4.9t吊トラッククレーン

●特長

・載線・離線に便利な転車台付き。
・レバー 1 本で狭軌⇔広軌切替可能
・予備エンジン搭載
・4.9t吊のトラッククレーン
・最大地上揚程21.3m

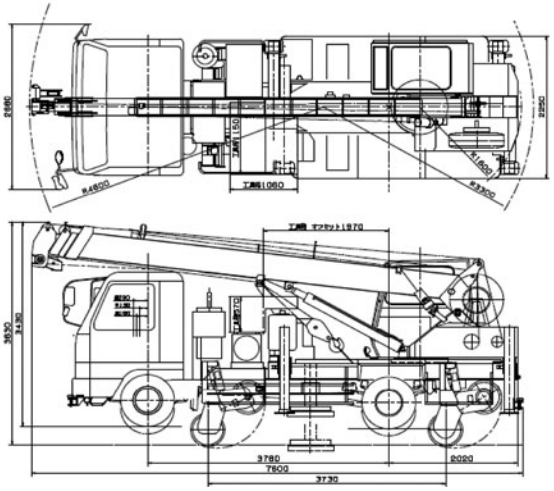
●型式認定番号

・KR-03-001改

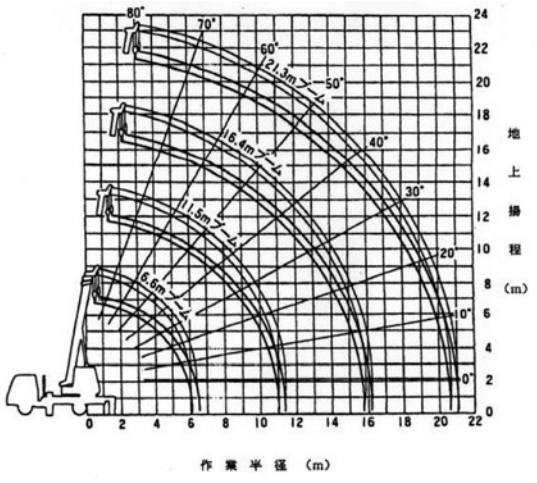
●免許区分

・大型車

●主要寸法図



●作業半径図



●主要諸元

ベース車両	メーカー	いすゞ	
	車両型式	PJ-FSR34G4S	PDG-FTR34S2
	エンジン型式	6HK1	
	総排気量	7.79ℓ	
	最高出力	240ps/2,700rpm	
	最大トルク	70.0kgf·m/1,400rpm	
	乗車定員	2名	
	車両重量	12,410kg	12,430kg
	車両総重量	13,075kg	13,095kg
	最大積載量	500kg	
	燃料	軽油	
軌陸装置	メーカー	東洋車輌(株)	
	軌陸型式	TOC48SWTU-C	MOC48SWTU-C
	鉄車輪径	480mm	
	鉄車輪幅	125mm	
	脱輪防止装置	後鉄輪首振装置	
	対応軌間	狭軌・中軌・広軌	
	絶縁・短絡	4輪絶縁(前輪短絡ｽｲｯﾁ付)	
	駆動方式	油圧ﾓｰﾀｰ駆動	
	ブレーキ形式	油圧ﾓｰﾀｰ抑制ﾌﾞﾚｰｷ	
		一圧作動式ﾃﾞｨｽｸﾌﾞﾚｰｷ	
	最高時速	30km/h	
	登坂能力	勾配:35/1,000走行可能	
非常装置	サブバッテリー	運転室内に設置(ﾎﾞﾀﾝ式)	
	非牽引動作	ﾛｯｷﾝｸﾞﾊﾌﾞ、留置ﾌﾞﾚｰｷ解放にて可能	
	緊急停止	運転室内に設置(ﾎﾞﾀﾝ式)	
	保安ブレーキ	一圧作動式ﾃﾞｨｽｸﾌﾞﾚｰｷ	
	電磁ポンプ	ｴﾝｼﾞﾝ停止時、軌陸装置格納可能	
クレーン装置	メーカー	(株)タダノ	
	クレーン型式	TS-75M	
	最大地上揚程	21.3m	
	最大作業半径	20.5m	
	アウトリガ張出幅	中間3.0m、最大:4.4m	

※本商品は予告なく外観・仕様の変更を行う場合がございますので、ご了承ください。

鉄道用穴掘り建柱車

●特長

・載線・離線に便利な転車台付き。
・レバー１本で狭軌⇔広軌切替可能
・非常用電磁ポンプ付き
・2.9t吊クレーン装置搭載
・最大掘削半径12.9m

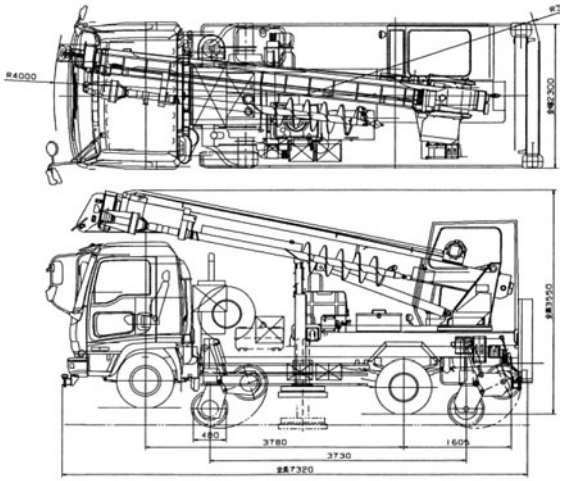
●型式認定番号

・TS-06-001改

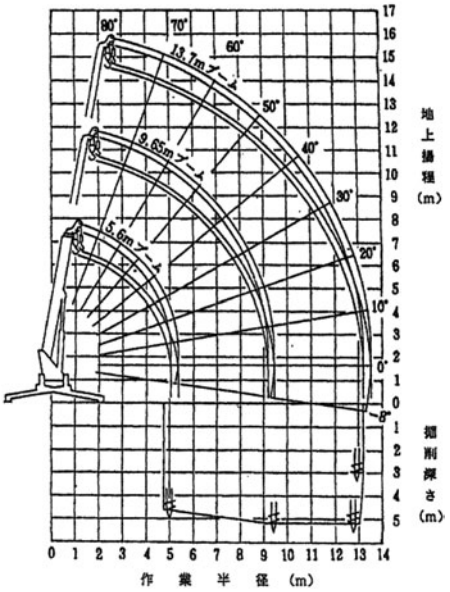
●免許区分

・大型車

●主要寸法図



●作業半径図



●主要諸元

ベース車両	メーカー	いすゞ
	車両型式	KK-FSR33G4S改
	エンジン型式	6HH1
	総排気量	8.22ℓ
	最高出力	225ps/2,900rpm
	最大トルク	58.0kgf･m/1,700rpm
	乗車定員	3名
	車両重量	11,610kg
	車両総重量	11,775kg
	最大積載量	—
	燃料	軽油
軌陸装置	メーカー	東洋車輌(株)
	軌陸型式	TOC48SWTU-H
	鉄車輪径	480mm
	鉄車輪幅	125mm
	脱輪防止装置	後鉄輪首振装置
	対応軌間	狭軌・中軌・広軌
	絶縁・短絡	4輪絶縁(前輪短絡ｽｲｯﾁ付)
	駆動方式	油圧ﾓｰﾀｰ駆動
	ブレーキ形式	油圧ﾓｰﾀｰ抑制ﾌﾞﾚｰｷ 一圧作動式ﾃﾞｨｽｸﾌﾞﾚｰｷ
	最高時速	30km/h
	登坂能力	勾配:35/1,000走行可能
非常装置	サブバッテリー	運転室内に設置(ﾎﾞﾀﾝ式)
	非牽引動作	ﾛｯｷﾝｸﾞﾊﾌﾞ、留置ﾌﾞﾚｰｷ解放にて可能
	緊急停止	運転室内に設置(ﾎﾞﾀﾝ式)
	保安ブレーキ	一圧作動式ﾃﾞｨｽｸﾌﾞﾚｰｷ
	電磁ポンプ	ｴﾝｼﾞﾝ停止時、軌陸装置格納可能
穴掘装置	メーカー	(株)タダノ
	装置型式	DT-710F
	掘削穴径	φ0.45m
	掘削作業半径	5.0m～12.9m
	クレーン吊荷重	2.9ｔ吊
	最大地上揚程	14.5m

※本商品は予告なく外観･仕様の変更を行う場合がございますので、ご了承ください。

鉄道用スーパーデッキ高所作業車(AT-100SDW型)

●特長

・２輪駆動・４輪駆動の２種類の走行スタイル
・サブバッテリー搭載(切替式)
・上部での遠隔走行可能
・前後アウトリガにて脱線復旧が可能
・レール上でのジャッキ自動張出が可能

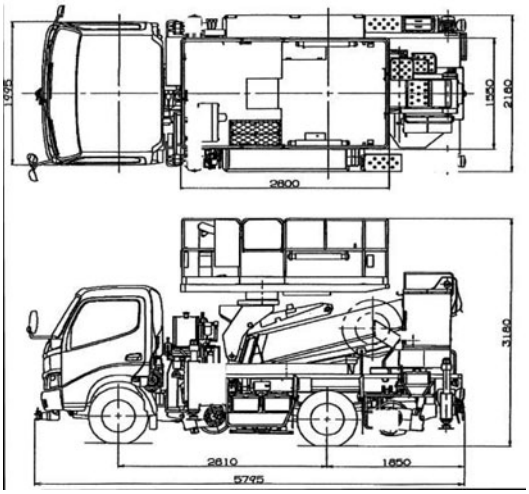
●型式認定番号

・TD-05-001改

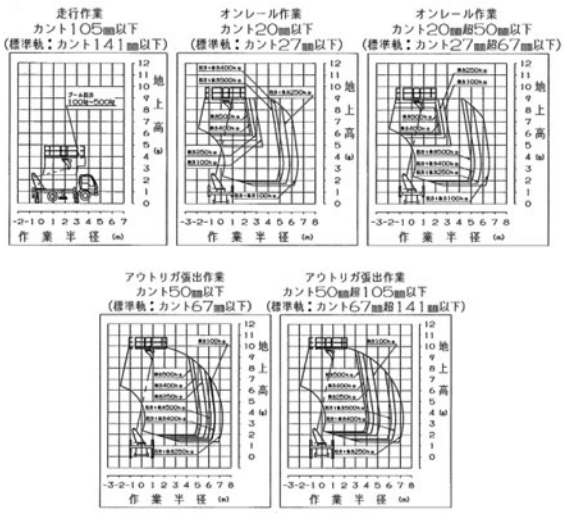
●免許区分

・中型車(８t)

●主要寸法図



●作業半径図



●主要諸元

ベース車両	メーカー	日野
	車両型式	BDG-XZU404X
	エンジン型式	N04C-TK
	総排気量	4.009ℓ
	最高出力	150ps/3,000rpm
	最大トルク	40.0kgf･m/1,600rpm
	乗車定員	2名
	車両重量	7,690kg
	車両総重量	7,900kg
	最大積載量	150kg
	燃料	軽油
軌陸装置	メーカー	(株)タダノ
	軌陸型式	AT-100SDW
	鉄車輪径	420mm
	鉄車輪幅	125mm
	対応軌間	狭軌・中軌・広軌
	絶縁・短絡	４輪絶縁(後輪短絡ｽｲｯﾁ付)
	駆動方式	油圧ﾓｰﾀｰ駆動
	ブレーキ形式	エンジンブレーキ 4輪ディスクブレーキ
	最高時速	45km/h（２輪駆動時)
	登坂能力	勾配:35/1,000走行可能
非常装置	サブバッテリー	ﾌﾞﾚｰｶｰ切替式
	非牽引動作	コックにて油圧開放型
	緊急停止	運転室内･高所部に設置(ﾎﾞﾀﾝ式)
	保安ブレーキ	４輪ディスクブレーキ
	脱線復旧	アウトリガスライドにて可能
	非常格納	電磁ポンプ・手動ポンプ搭載
高所作業装置	メーカー	(株)タダノ
	高所型式	AT-100SDW
	最大地上高	9.9m
	最大作業半径	7.2m
	デッキ積載荷重	500kg
	アウトリガ張出幅	1.97m～2.97m

※本商品は予告なく外観･仕様の変更を行う場合がございますので、ご了承ください。

鉄道用9.9mバケット式高所作業車

●特長

・レール上でのジャッキ自動張出が可能
・サブバッテリー搭載(切替式)
・操作性の良いタッチパネル式
・バックアイモニター標準装備

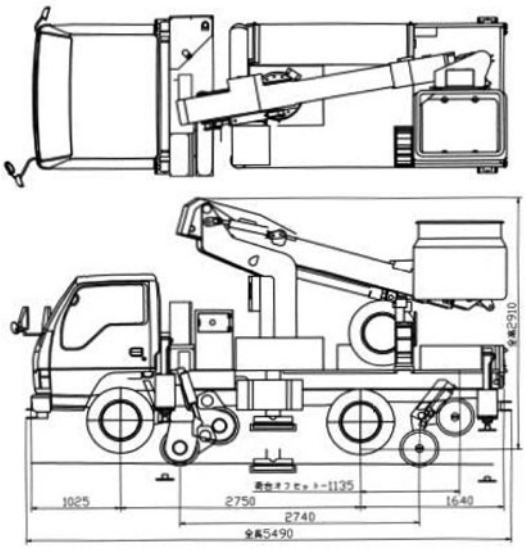
●型式認定番号

・KR-05-009改

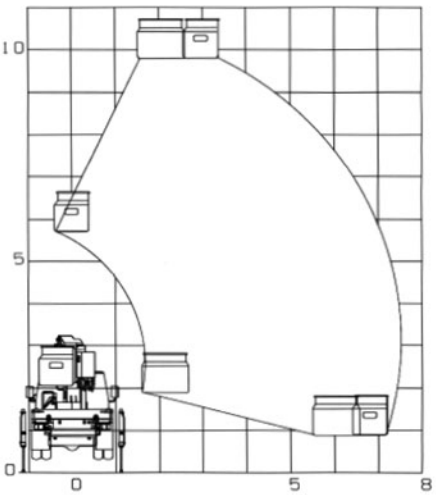
●免許区分

・中型車(8t)

●主要寸法図



●作業半径図



●主要諸元

ベース車両	メーカー	いすゞ
	車両型式	PDG-NKR85YN
	エンジン型式	4JJ1-TCN
	総排気量	2.999ℓ
	最高出力	110kw(150PS)/2,800rpm
	最大トルク	375N·m/1,600-2,800rpm
	乗車定員	2名
	車両重量	5,530kg
	車両総重量	7,690kg
	最大積載量	500kg
	燃料	軽油
軌陸装置	メーカー	軌陸車テック(株)
	軌陸型式	RT1-ADST04
	鉄車輪径	420mm
	鉄車輪幅	125mm
	脱輪防止装置	後鉄輪首振装置
	対応軌間	狭軌・中軌・広軌
	絶縁・短絡	4輪絶縁(後輪短絡ｽｲｯﾁ付)
	駆動方式	ﾁｪｰﾝ減速による油圧ﾓｰﾀｰ駆動
	ブレーキ形式	油圧ﾓｰﾀｰ抑制ﾌﾞﾚｰｷ
		一圧作動式ﾃﾞｨｽｸﾌﾞﾚｰｷ
	最高時速	30km/h (勾配:0/1,000)
	登坂能力	勾配:35/1,000走行可能
非常装置	サブバッテリー	電気開閉器にて切替式
	非牽引動作	ﾛｯｷﾝｸﾞﾊﾌﾞ、留置ﾌﾞﾚｰｷ解放にて可能
	緊急停止	運転室内・高所装置に設置
	保安ブレーキ	一圧作動式ﾃﾞｨｽｸﾌﾞﾚｰｷ
	電磁ポンプ	軌陸・高所装置の格納可能
	手動ポンプ	ﾊﾞｲﾊﾟｽ接続にて格納可能
高所作業装置	メーカー	(株)エスマック
	バケット型式	TS100B
	最大地上高	9.95m(3段ブーム)
	最大作業半径	7.5m
	積載荷重	200kg又は2名
	ジャッキストローク	691mm、607mm

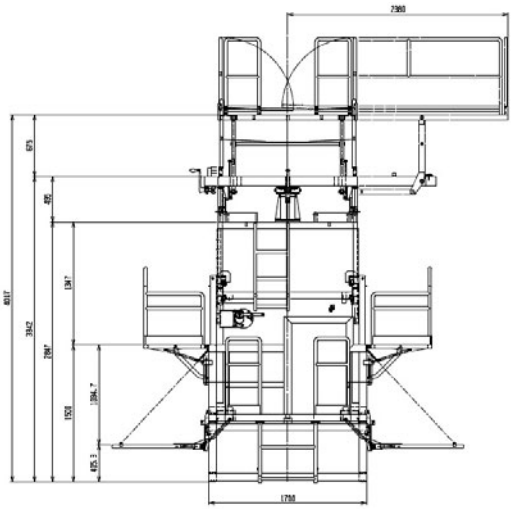
※本商品は予告なく外観・仕様の変更を行う場合がございますので、ご了承ください。

トンネル作業用架台（単線・複線用）

●特長

・トンネル内の点検・作業用に広い作業範囲確保
・当社軌陸ダンプに搭載可能
・同時に６人で作業可能の為、作業効率ＵＰ
・複線、単線と様々なトンネル形状に対応可能

●主要寸法図（架台のみ）



●主要諸元

			複線用	単線用
メーカー			中部エンジニアリング	
型式			CE-TS-03-KT	
外形寸法	収納時	全長	3,555mm	3,555mm
		全高	2,530mm	1,660mm
		全幅	1,918mm	1,890mm
	作業時	全長	3,555mm	3,555mm
		全高	4830mm	2,990mm
		全幅	4,280mm	3,110mm
重量	旋回ステージ		311kg	—
	昇降ステージ		230kg	228kg
	本体架台		623kg	649kg
	サブ架台		304kg	—
	架台総重量		1468kg	877kg
架台搭載可能荷台幅			2310mm×1710mm	

●単線用（下段付）搭載写真

●複線用搭載写真

※本商品は予告なく外観・仕様の変更を行う場合がございますので、ご了承ください。

鉄道用0.2㎥油圧ショベル（移動式クレーン仕様）

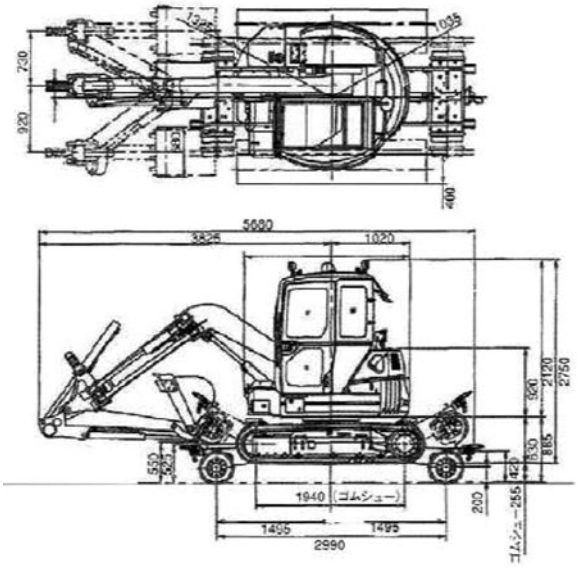
●特長

・高い走行能力（最高速30㎞/h）
・高さ自動停止システム付き
・緊急用補助エンジン付き

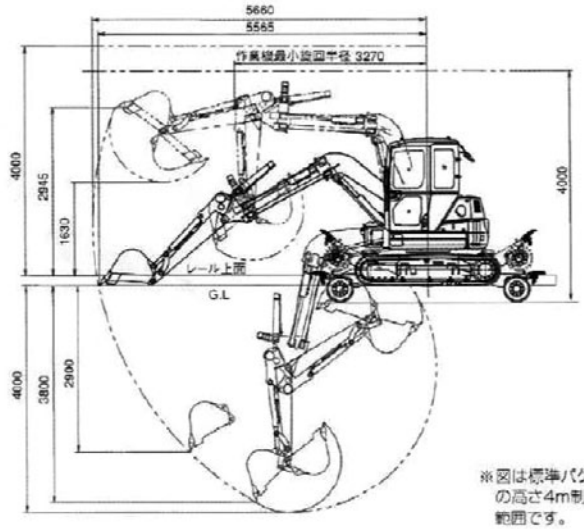
●型式認定番号

・KO-01-017改

●主要寸法図



●作業半径図



※図は標準バケット装着時の高さ4m制限時の作業範囲です。

●主要諸元

エンジン	名称		ｺﾏﾂ4D88E-6
	型式		直接噴射式
	総排気量		2.189ℓ
	定格出力		28kW（38.1PS）/2400rpm
仕様・寸法	型式		PC58UUT-5
	機械質量		7,030kg
	バケット容量		0.22㎥（標準）/0.2㎥（旧JIS）
	輸送時全長		5,680mm
	全幅		2,380mm
	輸送時全高		2,750mm
	タンブラ中心距離		1,940mm
	クローラ中心距離		1,980mm
性能	走行速度	車輪走行	30km/h
		作業時	（ｺﾞﾑｸﾛｰﾗ）Low/High　2.7/4.5km/h
		非けん引	45km/h以内
	旋回速度		10rpm
	バケットオフセット量		左910mm～右730mm
	接地圧		42.5kPa（0.43kg/㎠）
	発進可能勾配		25‰（車輪走行時）
	登坂能力		25°（ｺﾞﾑｸﾛｰﾗｰ走行時）
	最大掘削力		39.2kN（4,000kgf）
	作業範囲（高さ4m制限時）	最大掘削深さ	4,000mm
		最大掘削半径	5,660mm
		最大床面掘削深さ	5,565mm
		最大ダンプ高さ	1,630mm
		最大掘削高さ	2,945mm
		最大垂直掘深さ	2,900mm
		最少旋回半径	3,270mm
各部装置	旋回装置		油圧駆動式
	走行装置		油圧駆動式
	走行ブレーキ形式		油圧ﾓｰﾀ+油圧ﾃﾞｨｽｸ（ｵﾝﾚｰﾙ時）
	標準シュー形式		ｺﾞﾑ一体型絶縁ｼｭｰ（ｼｮｰﾄﾋﾟｯﾁ）
	履帯調整装置		ｸﾞﾘｰｽ式

※本商品は予告なく外観・仕様の変更を行う場合がございますので、ご了承ください。

鉄道用0.25㎥油圧ショベル（移動式クレーン仕様）

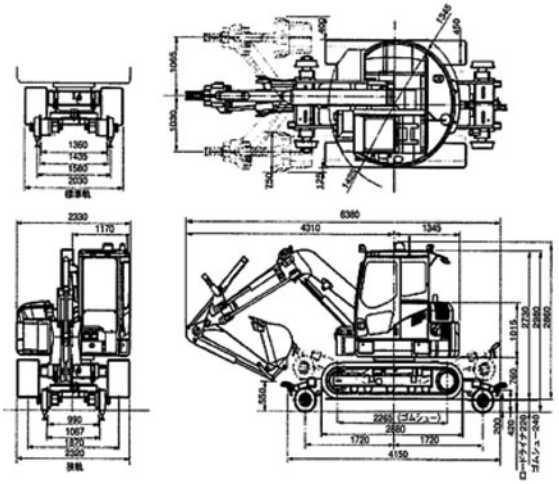
●特長

- 狭軌・標準軌切替可能
- 高さ自動停止システム付き
- 緊急用補助エンジン付き
- 最大定格荷重1.7tのアームクレーン付き
- 貫通ブレーキ機能を装備

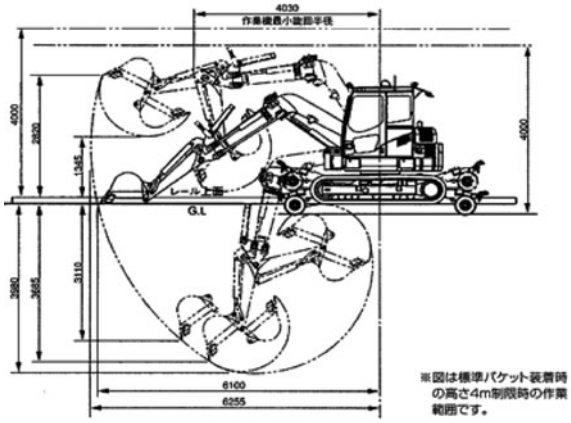
●型式認定番号

- KO-01-016 改

●主要寸法図



●作業半径図



●主要諸元

エンジン	名称		ｺﾏﾂS4D95LE-3
	型式		直接噴射式､ﾀｰﾎﾞ付き
	総排気量		3.26ℓ
	定格出力		40.5kW(55PS)/1850rpm
仕様・寸法	型式		PC78UUT-6
	機械質量		10,635kg
	バケット容量		0.28㎥(標準)/0.25㎥(旧JIS)
	輸送時全長		6,470mm
	全幅		2,330mm
	輸送時全高		2,860mm
	タンブラ中心距離		2,265mm
	クローラ中心距離		1,870mm(狭軌)/1,580mm(標準軌)
性能	走行速度	車輪走行	30km/h
		作業時	(ｺﾞﾑｸﾛｰﾗ)Low/High 3.2/4.8km/h
		非けん引	45km/h以内
	旋回速度		10rpm
	バケットオフセット量		左1030mm～右1065mm
	接地圧		51.0kPa(0.52kg/㎠)
	発進可能勾配		25‰(車輪走行時)
	登坂能力		25°(ｺﾞﾑｸﾛｰﾗｰ走行時)
	最大掘削力		61.3kN(6,250kgf)
	作業範囲(高さ4m制限時)	最大掘削深さ	3,980mm
		最大掘削半径	6,255mm
		最大床面掘削深さ	6,100mm
		最大ダンプ高さ	1,345mm
		最大掘削高さ	2,820mm
		最大垂直掘深さ	3,110mm
		最少旋回半径	4,030mm
各部装置	旋回装置		油圧駆動式
	走行装置		油圧駆動式
	走行ブレーキ形式		油圧ﾓｰﾀ+油圧ﾃﾞｨｽｸ(ｵﾝﾚｰﾙ時)
	標準シュー形式		ｺﾞﾑ一体型絶縁ｼｭｰ(ｼｮｰﾄﾋﾟｯﾁ)
	履帯調整装置		ｸﾞﾘｰｽ式

※本商品は予告なく外観・仕様の変更を行う場合がございますので、ご了承ください。

鉄道用0.25㎥油圧ショベル（移動式クレーン仕様）MRC型

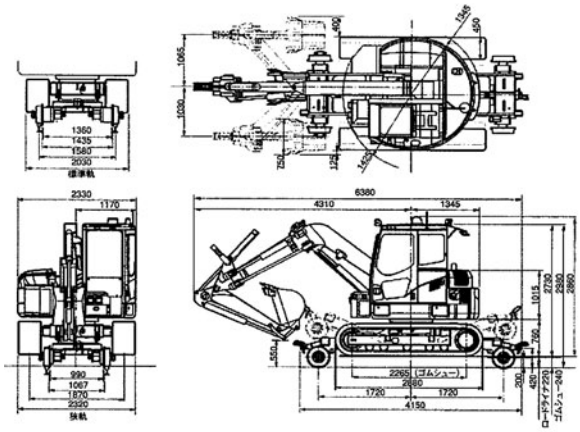
●特長

- 4 輪駆動にて登坂能力UP。(軌道走行時)
- ベース機体は PC78UU-8 型を採用
- 緊急用補助エンジン付き（セル始動型）
- 最大定格荷重 1.7 t のアームクレーン付き
- 貫通ブレーキ機能を装備

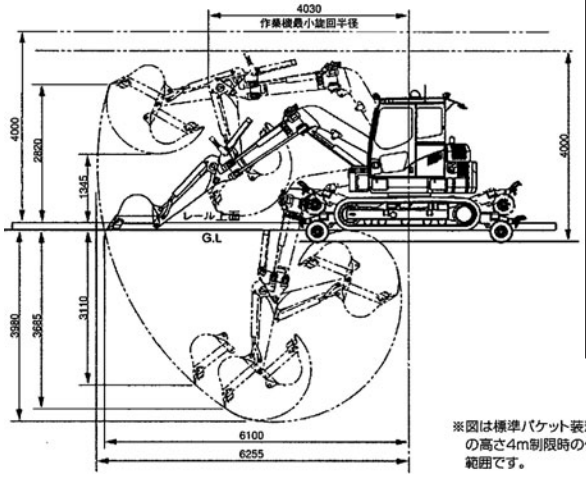
●型式認定番号

- KR-01-001改

●主要寸法図



●作業半径図



※図は標準バケット装着時の高さ4m制限時の作業範囲です。

●主要諸元

エンジン	名称		ｺﾏﾂSAA4D95LE-5
	型式		直接噴射式､ﾀｰﾎﾞ付き
	総排気量		3.26 ℓ
	定格出力		42.8kW(58PS)/1950rpm
仕様・寸法	型式		MRC-0780
	機械質量		12,350kg
	バケット容量		0.28㎥(標準)/0.25㎥(旧JIS)
	輸送時全長		6,495mm
	全幅		2,330mm
	輸送時全高		2,870mm
	軌道時全高		3,115mm
	タンブラ中心距離		2,235mm
性能	走行速度	車輪走	28km/h
		作業時	(ｺﾞﾑｸﾛｰﾗ)Low/High 2.9/5.0km/h
	旋回速度		10rpm
	バケットオフセット量		左1050mm～右1050mm
	接地圧		40.8kPa(0.41kg/㎠)
	登坂能力		35°（ｺﾞﾑｸﾛｰﾗ-走行時）
	最大掘削力		61.3kN(6,250kgf)
	作業範囲（オフセット0時）	最大掘削深さ	4230mm
		最大掘削半径	6,400mm
		最大床面掘削深さ	6,240mm
		最大垂直掘深さ	3,190mm
		最少旋回半径	1,200mm
各部装置	旋回装置		油圧駆動式
	走行装置		油圧駆動式
	走行ブレーキ形式		油圧ﾓｰﾀ+油圧ﾃﾞｨｽｸ(ｵﾝﾚｰﾙ時)
	標準シュー形式		ｺﾞﾑ一体型絶縁ｼｭｰ(ｼｮｰﾄﾋﾟｯﾁ)
	履帯調整装置		ｸﾞﾘｰｽ式

※本商品は予告なく外観･仕様の変更を行う場合がございますので､ご了承ください。

鉄道用0.25㎥油圧ショベル（移動式クレーン仕様）10型

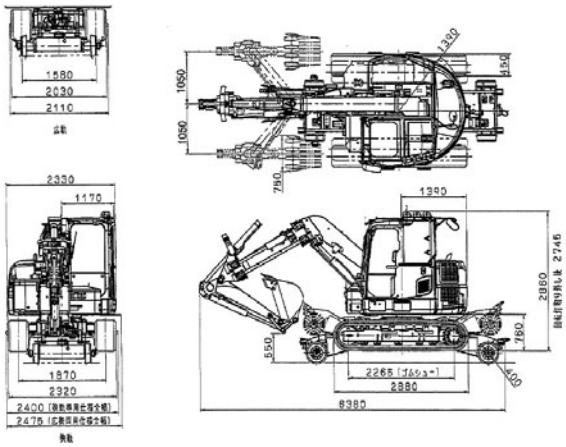
●特長

- ベース機体は PC78UU-10 型を採用
- ｵｰﾄﾃﾞｾﾞﾙ、ｵｰﾄｱｲﾄﾞﾙｽﾄｯﾌﾟ採用により CO_2排出削減
- 大容量ｵﾙﾀﾈｰﾀ採用で消費電力が大きい夜間にも対応
- 逸走防止装置を装備
- 油圧開放ブレーキの採用により安全性の確保

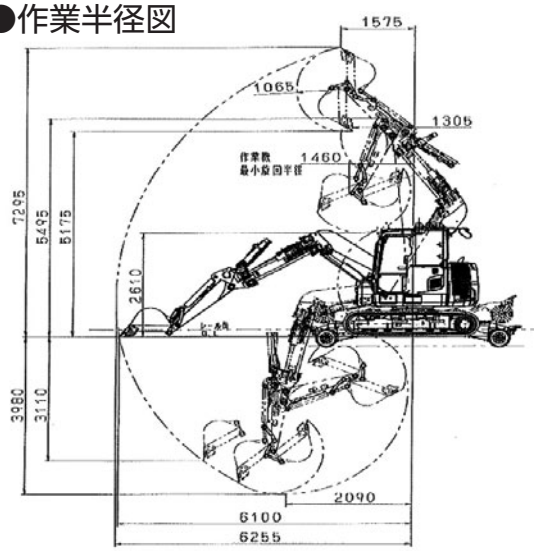
●型式認定番号

- KO-01-020改

●主要寸法図



●作業半径図



●主要諸元

エンジン	名称		ｺﾏﾂSAA4D95LE-6-C
	型式		直噴式、ターボ、空冷アフタクーラ付
	総排気量		3.26 ℓ
	定格出力		48.8kW(68.9PS)/1,950rpm
仕様・寸法	型式		PC78UUT-10
	機械質量		10,900kg
	バケット容量		0.28㎥(標準)/0.25㎥(旧JIS)
	輸送時全長		6,530mm
	全幅		2,475mm
	輸送時全高		2,745mm
	タンブラ中心距離		2,265mm
性能	走行速度	車輪走行	30km/h
		作業時	(ｺﾞﾑｸﾛｰﾗ)Low/High 4.8/3.2km/h
	旋回速度		10.rpm
	バケットオフセット量		左1050mm～右1050mm
	発進可能勾配		30‰
	登坂能力		25° (ｺﾞﾑｸﾛｰﾗｰ走行時)
	最大掘削力		61.3kN(6,250kgf)
	作業範囲（オフセット0時）	最大掘削深さ	3,980mm
		最大掘削半径	6,255mm
		最大床面掘削深さ	6,100mm
		最大垂直掘深さ	3,110mm
		最少旋回半径	1,460mm
各部装置	旋回装置		油圧駆動式
	走行装置		油圧駆動式
	走行ブレーキ形式		油圧ﾓｰﾀ+油圧ﾃﾞｨｽｸ(ｵﾝﾚｰﾙ時)

※本商品は予告なく外観・仕様の変更を行う場合がございますので、ご了承ください。

鉄道用4.9ｔ吊クローラークレーン

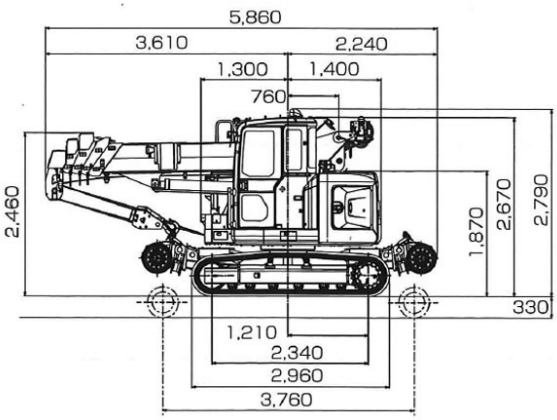
●特長

・スピーディーかつ安定した軌道走行性
・エンジン冷却システム iNDr 搭載
・低騒音型のため夜間作業に最適
・各種安全機能が充実

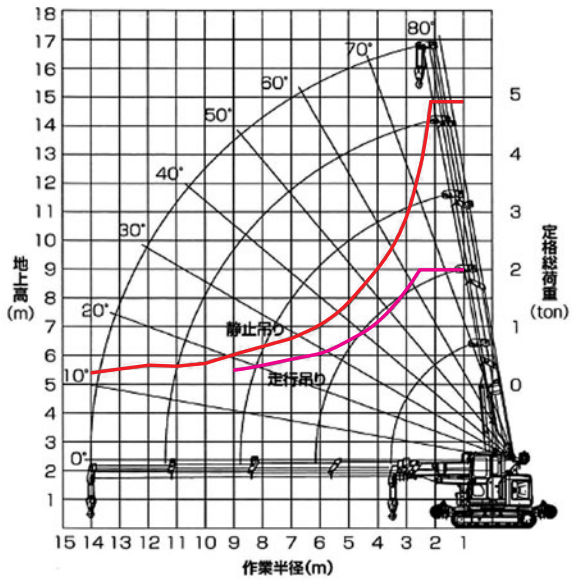
●型式認定番号

・KC-03-006 改

●主要寸法図



●作業半径図



●主要諸元

エンジン	型式		いすゞ4LE2XCUA
	種類		直接噴射式、ﾀｰﾎﾞ付き
	定格出力		41ｋW(56PS)/2,200rpm
仕様	型式		CK90UR-2
	機械質量		12,730kg
	シュー幅		450mm
	接地圧		59.2kPa
性能	最大吊り上げ能力		4.9t×2.1m(走行吊り:2.0t×2.5m)
	最大作業半径		200kg×14.01m
	最大地上揚程		15.3m(4本掛け)15.3m(4本掛け)
	ブーム形式		箱型5段式(2段単独、3～5段同時伸縮)
	ブーム長さ		4.25～14.77m
	ロープ速度(無負荷)		104～150m/min(4層目・4本掛け)
	ロープ長さ(標準)		φ10mm×113m
	ブーム起こし速度		20.5sec/-1～80°
	旋回速度		2.5rpm
	走行速度	ｺﾞﾑｸﾛｰﾗ	1.7/2.8km/h(1速/2速)
		車輪	27.6km/h
	発進可能勾配		35‰
各部装置	オンレール走行装置	駆動方式	油圧駆動式
		軌間	狭軌/広軌切替式
		ﾌﾞﾚｰｷ装置	油圧ﾓｰﾀ内蔵ﾌﾞﾚｰｷ
		留置ﾌﾞﾚｰｷ	油圧式ﾃﾞｨｽｸﾌﾞﾚｰｷ
	補助ｴﾝｼﾞﾝ定格出力		6.6ｋW(9PS)/1,800rpm
	燃料タンク容量		95ℓ
	油圧作動油		全量83ℓ(ﾀﾝｸ内油量50ℓ)

※本商品は予告なく外観・仕様の変更を行う場合がございますので、ご了承ください。

マクラギグリッパー

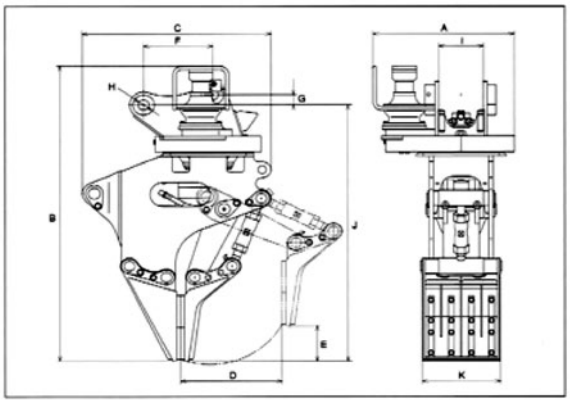
●特長
- マクラギ交換全行程（撤去・挿入）に最適
- マクラギ把持部分に硬質ゴム採用で
  マクラギの損傷を防止

●装着可能機種
- PC58UUT　　・PC78UUT

●主要諸元

	0.2㎥用	0.25㎥用
メーカー	コマツ	
質量	430kg	530kg
クランプ力	5ton	
旋回トルク	2.6kN･m	
適用枕木重量	～250kg	

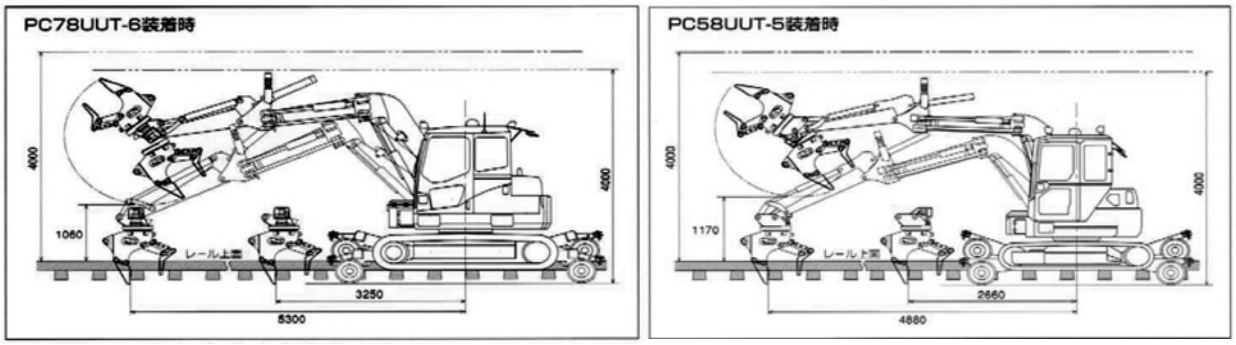
●外形図



●主要寸法

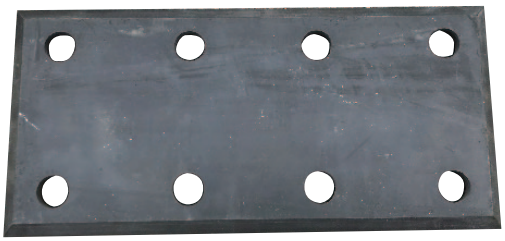
幅	A	585mm	630mm
高さ	B	1,460mm	1,565mm
奥行き	C	845mm	885mm
最大開口幅	D	450mm	
最大開口時段差	E	170mm	
ピン間	F/G	259/0mm	312/85mm
ピン径	H	φ45mm	φ50mm
接続部幅	I	170mm	200mm
ピン先端部	J	1,280mm	1,270mm
把持部幅	K	350mm	365mm

●作業範囲図



※本商品は、PC58UUT、PC78UUT装着用になります。
※枕木グリッパーで作業する場合、必ず履帯を設置して行ってください。
※本商品は予告なく外観・仕様の変更を行う場合がございますので、ご了承ください。

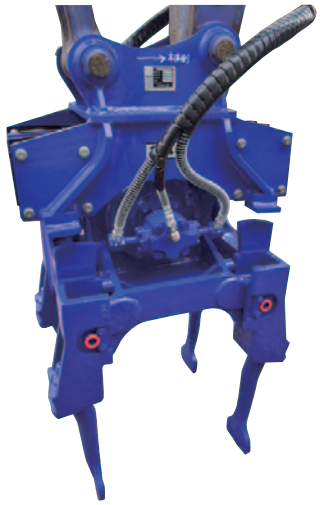
グリッパーパッド　※販売用



●特長
- マクラギ把持部分の交換用ゴムパッド
- 枕木の損傷を防止する硬質ゴムを採用

※本商品は予告なく外観・仕様の変更を行う場合がございますので、ご了承ください。

4頭タイタンパー



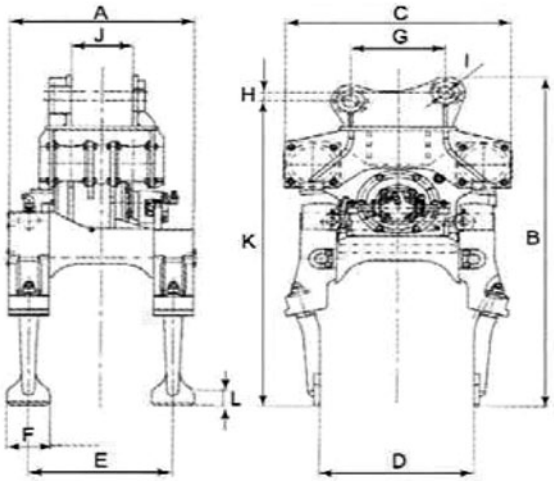
●特長

・道床交換作業・枕木交換作業などの
さまざまな保線作業で活躍
・カプラにより接続もスムーズ

●装着可能機種

・PC58UUT　　・PC78UUT

●外形図



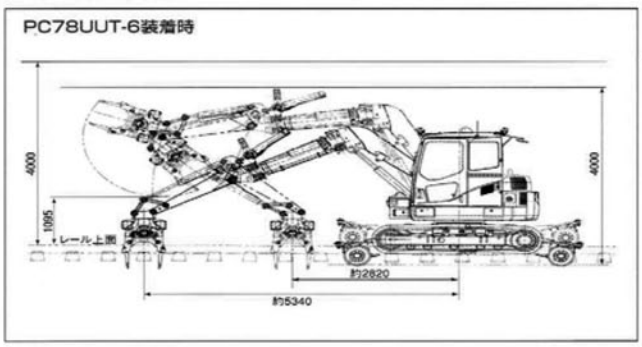
●主要諸元

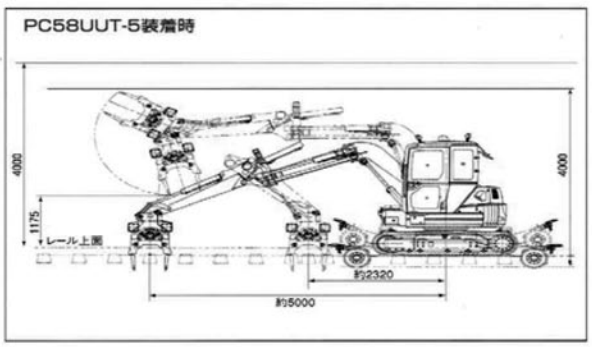
	0.2㎥用	0.25㎥用
メーカー	コマツ	
質量	480kg	485kg
最大突き固め深さ	300mm	
起振力	～53.5kN	
振動数	～3000rpm	

●主要寸法

幅	A	600mm	
高さ	B	1,364mm	1,334mm
奥行き	C	740mm	
最大開口幅	D	503mm	
ツース中心距離	E	470mm	
ツース先端幅	F	140mm	
ツース先端高さ	L	63mm	
ピン間	G/H	319/62mm	310/35mm
ピン径	I	φ45mm	φ50mm
接続部幅	J	170mm	200mm
ピン中心高さ	K	1,237mm	1,234mm

●作業範囲図





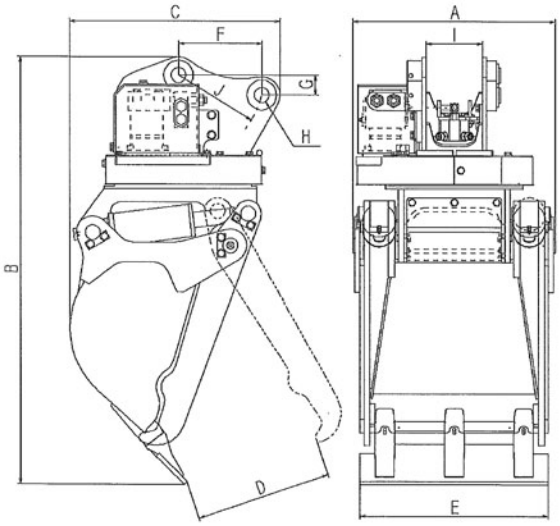
※本商品は、PC58UUT、PC78UUT装着用になります。
※本商品は予告なく外観・仕様の変更を行う場合がございますので、ご了承ください。

グラップリングバケット

●特長
- 掘る・掴むの一機二役で枕木交換に最適
- カプラにより接続もスムーズ

●装着可能機種
- PC58UUT　・PC78UUT

●外形図



●主要諸元

	0.2㎥用	0.25㎥用
メーカー	ケー・エス・ピー	
質量	390kg	405kg
クランプ力	4.0t(2.0×2アーム)	
旋回トルク	2.3kN・m	
バケット回転数	0～18rpm	0～21rpm
適用枕木重量	250kg以下	
クランプシリンダ油圧	17.6MPa	20.6MPa
旋回モータ油圧	12.3MPa	

●主要寸法

幅	A	615mm	625mm
高さ	B	1,285mm	1,315mm
奥行き	C	640mm	585mm
最大開口幅	D	410mm	
バケット幅	E	570mm	
ピン間	F	252mm	315mm
ピン間	G	59.5mm	55.0mm
ピン径	H	φ45mm	φ50mm
接続部幅	I	170mm	200mm
ピン間	J	259mm	320mm

●装着写真

※本商品は、PC58UUT、PC78UUT装着用になります。
※本商品は予告なく外観・仕様の変更を行う場合がございますので、ご了承ください。

レールスクーター　牽引仕様標準軌用

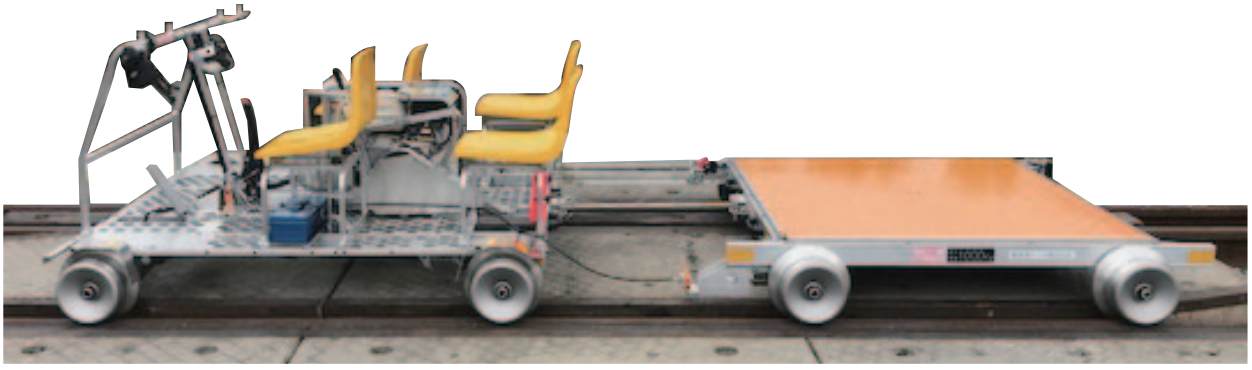
●特長

・スクーター単体で走行速度25km/ h
・離席時の自動ブレーキ装置付き

●主要諸元

メ　ー　カ　ー	(株)協栄製作所
型　　式	RC-S4RS/H
軌　間【ﾊﾞｯｸｹﾞｰｼﾞ】	1,435【1,359～1,364】
車　軸　距　離	1,270mm
寸法(全長×全巾×全高)	1,675×1,598×881(レール面より)
乗　　員	4名
重　　量	110kg
走　行　性　能	30km/h(平坦:35/1000傾斜上り) 20km/h(300kg牽引き:35/1000傾斜上り) 【諸条件:乾燥状態】
牽　引　き　能　力	500kg(平坦走行) 300kg(35/1000傾斜上がり) 【諸条件:乾燥状態】 (牽引き専用トロをご使用下さい)
制　動　距　離	25m以下 【諸条件:乾燥状態/ ﾌｯﾄﾌﾞﾚｰｷ力:20N・m(200kg・cm時】
車　　輪	短絡仕様

●牽引写真



※牽引用トロは専用品になります。(積載800kg)
※本商品は予告なく外観・仕様の変更を行う場合がございますので、ご了承ください。

レールスクーター（ＡＴカート）　狭軌用

●特長

・バッテリーや発電機不要で照明点灯
・２人で楽に運搬、載線、離線可能

●主要諸元

メ　ー　カ　ー		保線機器整備（株）
軌　　間		1067G
乗　　員		2名
車体寸法（L×W×H）		1,500×1,240×650
重　　量　（kg）		68
運　転　操　作		アクセルレバー方式
ブ レ ー キ 構 造		フットブレーキ2軸4輪キャリパー式（安全ロック式）
走行性能	10/1000	30km/h
	25/1000	25km/h
	35/1000	5km/h
車　　輪		絶縁仕様

※本商品は予告なく外観・仕様の変更を行う場合がございますので、ご了承ください。

油圧ショベル用草刈り機（ハンマーナイフモアー）

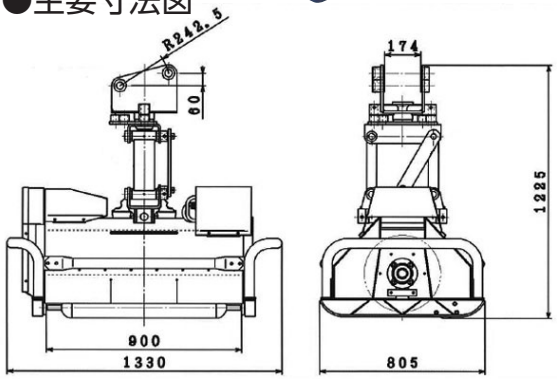
●特長

・新機構のナイフドラムを採用
・手元操作でハンマーナイフの正転・逆転が可能
・マルチアングルリンク方式で地面の起伏を追従

●主要諸元

型　　式	HKM-902PS-DX
刈　　幅	900mm
刈　　高	25mm・40mm
重　　量	295kgf
モ ア ー 回 転 数	2,500rpm
最 高 使 用 圧 力	19.6MPa
制　御　流　量	30L/min
ハンマーナイフ刃数	36枚
ナイフドラム回転方向	正転・逆転二方向切替可能
ナイフドラム回転方式	油圧ﾓｰﾀｰ～Vﾍﾞﾙﾄ（2本）
全長×奥行×全高	1,330mm×805mm×1,225mm
作　業　能　力	900～1,350㎡/hr（注1）

●主要寸法図



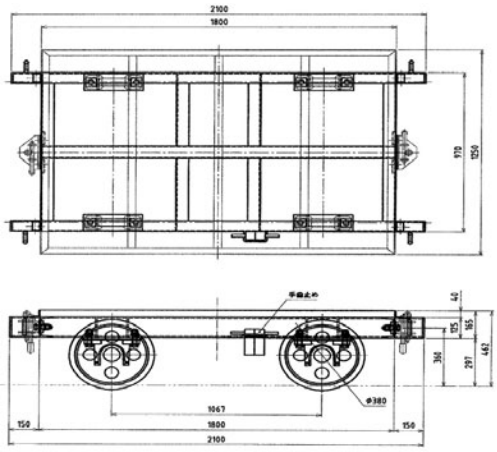
注1 油圧ショベルの走行速度1.0～1.5km/hの場合になります。
※本商品は予告なく外観・仕様の変更を行う場合がございますので、ご了承ください。

鉄道用３ｔ鉄製トロリー

●特長

・３ｔ積載で重量物も運搬可能
・貫通ブレーキ仕様で専用のバックホーと連結可能
（専用の連結棒にて連結が可能となります。）

●主要寸法図



●主要諸元

メーカー	保線機器整備
軌間	1,067mm
最大積載量	3,000kg
全長	2,100mm
全幅	1,320mm
荷台長	1,800mm
荷台幅	1,250mm
レール面～荷台間高さ	465mm
車輪径	380φmm
車輪材質	鋳鉄
電気絶縁装置	軸、サドル（４ヶ所）、連結器（２ヶ所）
ブレーキ装置	自動駐車ブレーキ（ASB）
自重	530kg

●3tトロリー使用例

軌陸0.25BH
（枕木グリッパー付）

＋

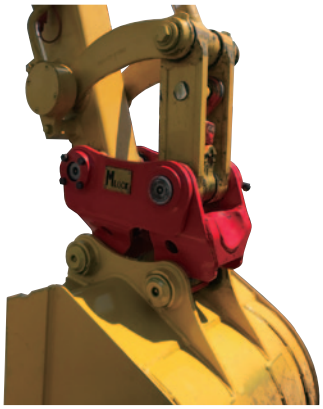
３ｔ鉄製トロリー

＝

最大６ｔのPC枕木や
その他資材が運搬可能！
（２台連結時）

※本商品を単体で使用する場合は、管轄の鉄道会社様へご確認の上ご使用願います。
※軌陸バックホーとの連結に関しましては、貫通ブレーキ対応の機体に限ります。
※本商品は予告なく外観・仕様の変更を行う場合がございますので、ご了承ください。

Mロック

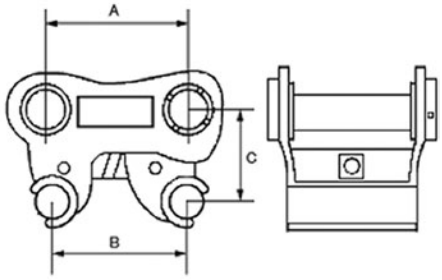


●特長
- クレーン仕様対応
- ワンタッチでアタッチメントの脱着が可能

●主要諸元

	0.2㎥用	0.25㎥用
メーカー	ミクロ	
型式	ML20	ML25
適用機種	0.12～0.2㎥	0.25㎥
総重量	65kg	80kg

●主要寸法図



●主要寸法

A	270mm	320mm
B	180～330mm	250～400mm
C	200mm	250mm

※本商品は予告なく外観・仕様の変更を行う場合がございますので、ご了承ください。

バックホー指揮者台

●主要諸元

メーカー	コマツ
重量	24kg
許容荷重	100kg以下
添乗人員	1名

●主要寸法

高さ	1,100mm
内幅	500mm
奥行（上）	450mm
奥行（下）	400mm

●使用例

※コマツ純正のステーが取付けられている機体でしか使用できませんのでご注意ください。
※本商品は予告なく外観・仕様の変更を行う場合がございますので、ご了承ください。

軽量アルミトロ台車　狭軌用

●主要諸元

メーカー	(株)協栄製作所
型式	1000-B
適応軌間	1,067mm
最大積載量	1,000kg
本体重量	45kg
荷台寸法	長さ:1,200mm
	幅:980mm
	高さ:220m

●使用上の注意事項
- 運行速度は、通常の歩行速度で使用をして下さい。(5㎞/h以上の速度で走行させないでください。)
- 指定以上の重量や、人が乗っての操作は絶対に行わないでください。
- 通常では絶縁仕様となりますが、ご要望により短絡仕様にも変更できます。

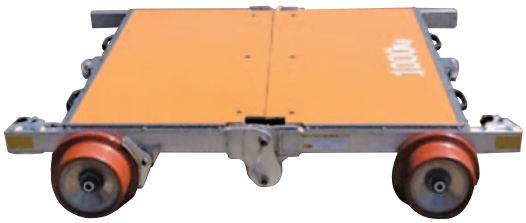
軽量アルミトロ台車(分割式)　標準軌用

●主要諸元

メーカー	(株)協栄製作所
型式	1000S-DSZ
適応軌間	1,435mm
最大積載量	1,000kg
本体重量	65kg
荷台寸法	長さ:1,200mm
	幅:1,350mm
	高さ:245mm
特別仕様	前後分割式

●使用上の注意事項
- 運行速度は、通常の歩行速度で使用をして下さい。(5㎞/h以上の速度で走行させないでください。)
- 指定以上の重量や、人が乗っての操作は絶対に行わないでください。
- 通常では絶縁仕様となりますが、ご要望により短絡仕様にも変更できます。

軽量アルミトロ台車(分割式 急勾配仕様)　標準軌用

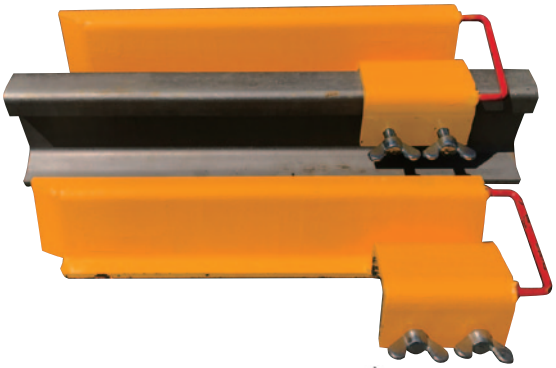


●主要諸元

メーカー	(株)協栄製作所
型式	1000S-DSZ
適応軌間	1,435mm
最大積載量	1,000kg
本体重量	65kg
荷台寸法	長さ:1,200mm
	幅:1,350mm
	高さ:245mm
特別仕様	前後分割式、急勾配仕様

●使用上の注意事項
- 運行速度は、通常の歩行速度で使用をして下さい。(5㎞/h以上の速度で走行させないでください。)
- 指定以上の重量や、人が乗っての操作は絶対に行わないでください。
- 通常では絶縁仕様となりますが、ご要望により短絡仕様にも変更できます。

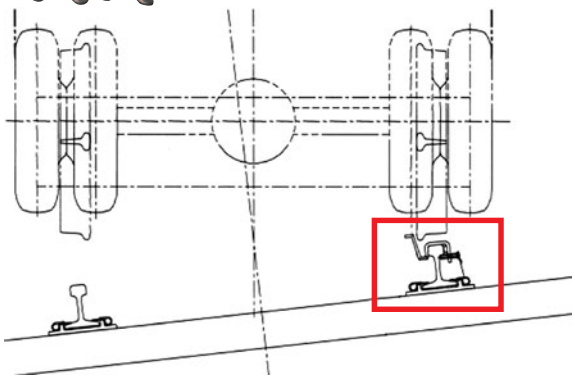
軌陸車脱線防止補助金具（軌陸楽）



●主要諸元

セット内容	軌陸楽本体
	蝶ボルト
重量	約10kg

●使用方法略図



※本商品は、完全に脱線を防止する商品ではありません。ご使用の場合はご注意ください。
※本商品は予告なく外観・仕様の変更を行う場合がございますので、ご了承ください。

水タンク

●主要諸元

メーカー	スイコー
重量	74.0kg
容量	2,000L

●主要寸法

全長	1,500mm
全幅	1,500mm
全高	2,000mm

●軌陸ダンプ搭載例

※本商品は飲料水用ではございませんのでご注意ください。
※本商品は予告なく外観・仕様の変更を行う場合がございますので、ご了承ください。

軌陸車専用復旧台車(搬送台車)

●主要諸元

	狭軌専用	狭・標準軌両用	
メーカー	鉄友工業(株)		
型式	CA-43NB	CA-43SB	CA-8NS
許容積載荷重(軸重)	6t		8t
適応車輪径	φ240㎜～480㎜		φ380～550㎜
セット内容	台車×2	台車×2	台車×2
	連結ﾊﾟｲﾌﾟ×2	連結ﾊﾟｲﾌﾟ×2	連結ﾊﾟｲﾌﾟ×2
		ｼﾞｮｲﾝﾄﾊﾟｲﾌﾟ×2	ｼﾞｮｲﾝﾄﾊﾟｲﾌﾟ×2
			収納・運搬BOX

●使用上の注意事項

・軌陸車専用復旧台車を使用する場合は、故障鉄車輪の反対(正常鉄車輪)に手歯止め等の逸走防止処置を施してから、取付けを行ってください。
・搬送速度(牽引速度)は5㎞/h以下で走行をしてください。

連結棒(牽引用)

●主要諸元

	連結棒(短)	連結棒(長)
全長(穴中心)	1m	2m
重量	約10kg	約15kg
穴径	φ32mm	

●使用上の注意事項

・牽引する場合は、5km/h以下で走行をして下さい。(制動距離は通常よりも長くなります。)
・連結して使用する場合は、必ず牽引にて使用して下さい。押したりした場合、連結棒や連結器が破損する恐れがあります。

横スライドジャッキ

●主要諸元

適応荷重	5t以下
スライド許容	約200mm
ジャッキストローク	140mm
ジャッキヘッド調整量	80mm(ネジコミ式)
セット内容	車輪付きジャッキ×1
	ジャッキハンドル×1
	ベース×1

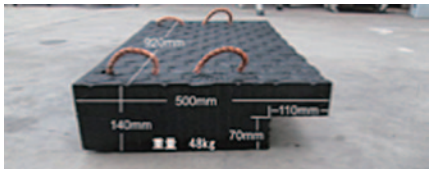
●使用上の注意事項

・ジャッキを車両に据え付ける場合は、土台を安定させてから据え付けて下さい。
・カントがある場所で使用する場合は、ジャッキで持ち上げた際に谷側へ車両が流れる場合がありますのでご注意して下さい。

軌陸車搬入踏切道

●主要諸元

長　　さ	920mm
横　　幅	500mm
高　　さ	140mm
切欠部（横幅）	110mm
切欠部（高さ）	70mm
重　　量	48kg



※軌陸ダンプの載線に16枚使用します。
※本商品は予告なく外観・仕様の変更を行う場合がございますので、ご了承ください。

多目的強力磁石取っ手

●主要諸元

吸着磁力	37kgf×2個
高　　さ	50mm
長　　さ	210mm
素　　材	ステンレス製

※取付状態によっては、諸元の吸着力を発揮できない可能性があります。
　重量物の持上げ、荷物の固定、体重を支える等の目的には使用しないで下さい。
※本商品は予告なく外観・仕様の変更を行う場合がございますので、ご了承ください。

作業連絡用無線電話装置

●主要諸元

通信方式	複信、半複信方式
電波形式	F3E
チャンネル間隔	12.5ｋＨｚ
周波数切替方式	水晶制御によるPLLｼﾝｾｻｲｻﾞｰ制御方式
使用温度範囲	−10℃～＋60℃
電源電圧	DC12V～24V
消費電流（本機のみ）	1.0A以下
重　　量	約1,550g
寸法（突起物除く）	W133㎜×D65㎜×H160㎜

※本商品は予告なく外観・仕様の変更を行う場合がございますので、ご了承ください。

可搬型特殊信号発光機（赤色LED灯）

●主要諸元

メーカー	古川電池株式会社
型式	MF-84R
発光色	赤色
点滅回数	約650回／分
対応電圧	DC10～35V
見通距離	昼間800m以上
重量	約2.2kg

●使用上の注意事項
・使用する場合は、各鉄道会社様の指導に準じて下さい。

可搬型黄色ＬＥＤ表示灯（黄色LED灯）

●主要諸元

メーカー	保線機器整備株式会社
型式	EL-100YC
消費電力	22W
入力電圧	DC12／24V
点滅回数	400回／分
見通距離	昼夜800m
重量	2.1kg

●使用上の注意事項
・使用する場合は、各鉄道会社様の指導に準じて下さい。

台車式バルーンライト

●主要諸元

メーカー	飯島機工株式会社

・バルーン仕様

バルーン径	φ600mm
電流値	7.0A
ランプ	MH400W
重量（発電機含む）	48.5kg

・発電機仕様

電源	100V/50Hz
定格出力	1.6KVA
連続運転	約4時間

レールキャッチャー

●主要諸元

メーカー	中央機材(株)
用途	山越機用 (三転ダンプ排出時横転防止)
セット内容	レールキャッチャー×1
	レバーブロック(1/2)×1
	収納箱×1

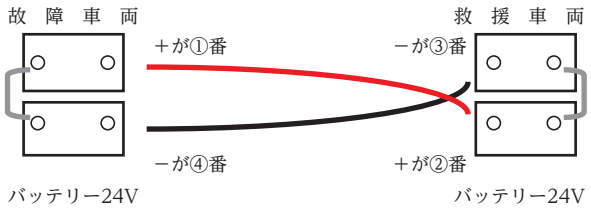
●使用上の注意事項

・横転防止の補助器具となります。横転を完全に防ぐことはできませんので、ご注意ください。

ブースターケーブル

●主要諸元

電圧	12V、24V　対応
電流	120A



取外し順序は接続順序の逆です。

●使用上の注意事項

・使用する場合は、正しい接続順序で使用して下さい。
・中間コード(渡り線)もございますので、必要な場合は弊社までお問い合わせ下さい。

エンジンスターター

●主要諸元

メーカー	三晃精機(株)
型式	KL-8AB-20S
搭載バッテリー	12V-10AH×2個
セルスタート能力	350A(DC-12V/24V 切替式)
セット内容	スターター本体×1
	ブースターケーブル(赤・黒)×各1
	電源コード×1

●使用上の注意事項

・ご使用する場合は、正しい接続順序で使用して下さい。
・使用の場合は、付属の取扱説明書をお読み下さい。

オイル処理キット44・90

●特長
- 漏油した場合の緊急処置セット
- 置き場を選ばず、持ち運びに便利な２種類のケース
- 中和剤は環境に優しく安全で経済的
- 吸着マットで濡れた油を素早く吸着

＜ オイル処理キット４４ ＞

・頑丈な蓋付ペール缶で持ち運びに便利！
・合計44ℓの油の処理に対応

＜ オイル処理キット９０ ＞

・大容量なプラスチックケースで
　オイル受けとしても使用可能！
・合計90ℓの油の処理に対応

●仕様

内　　容	オイル処理キット44	オイル処理キット90
容　　器	蓋付ペール缶20ℓ (サイズ:425×716×208mm)	蓋付オイル受けケース42ℓ (サイズ:直径310×360mm)
油吸着マット	30枚(1枚1.2ℓの油を吸着で36ℓ処理)	10枚(1枚1.2ℓの油を吸着で12ℓ処理)
環境対応油中和剤	10倍に希釈後12ℓ処理(40ℓの水別途処理)	
中和剤散布用スプレーボトル	1個　500CC	
ゴム手袋	1双	
ゴミ袋	2枚	
ブルーシート	1枚(サイズ:1.8×1.8m)	

※油処理能力計算式：ケース容量＋マット吸着量＋中和剤 12ℓ

漏油処理キット(車載用)　※販売品

●主要諸元

用　　途	漏油した場合の緊急処置
セット内容	オイルハンターMK50(B)×３枚
	オイルハンター５ℓ用×１箱
	ビニール手袋×３双
	ウエス×３枚
	オイルフローター×１本
	手洗い洗剤×１個
	ごみ袋×２枚

●使用上の注意事項
- ご使用の場合は、付属の取扱説明書をお読みください。
- こちらの商品は、レンタル品ではなく販売品となりますのでご注意ください。

営業所案内

本　　社

〒399-0033
長野県松本市
笹賀5652-87
TEL 0263-50-5156
FAX 0263-50-5157

本社工場テストレール

空港東工場

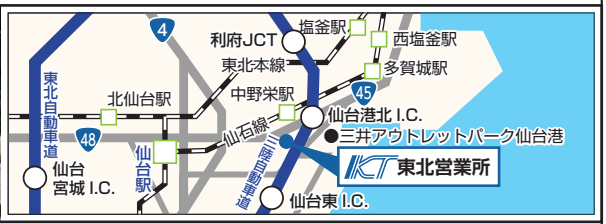
〒390-1132
長野県松本市
空港東8777
TEL 0263-58-8500
FAX 0263-58-8502

空港東工場テストレール

東北営業所

〒983-0013
宮城県仙台市宮城野区
中野字寺前77-1
TEL 022-762-7351
FAX 022-762-7352

東北営業所テストレール



秋田出張所

〒010-0144
秋田県秋田市
下新城岩城字上向24-1
TEL 018-827-6541
FAX 018-827-6542

秋田出張所テストレール

盛岡出張所

〒020-0402
岩手県盛岡市
黒川22地割7-1
シャーメゾン103号室
TEL 090-5195-3856

東京営業所

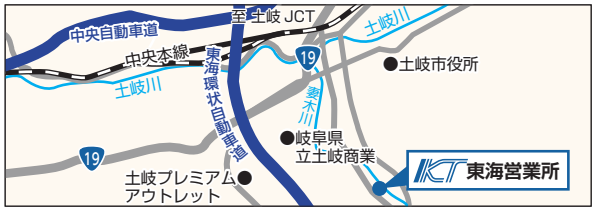
〒144-0052
東京都大田区蒲田5-32-2
鳳ビル201号室
TEL 03-6424-8597
FAX 03-6424-8598

新潟出張所

〒940-0833
新潟県長岡市
笹崎2丁目6番43
TEL 0258-89-7973
FAX 0258-89-7974

東海営業所

〒509-5123
岐阜県土岐市
土岐口南町3丁目26
TEL 0572-44-9344
FAX 0572-44-9345



緊急時・異常時のサポートサービス

お電話にて復旧手順や操作方法の確認等、わかりやすくサポート。状況に応じて最寄りのサービスマンを手配します。

24時間 カスタマーサポート

フリーダイヤル

本 社　0120-980-621

東 北　0800-800-7453

平日営業時間外／休日・祝祭日

- ご使用地域によっては当日のサービスマン手配が出来ない場合がございます。
- 弊社の受付状況や交通事情等により、現地到着に時間がかかる場合もございます。
- 電話回線の保守及びお問い合わせ状況等によって、対応できない場合がございます。
  （その場合は、別途車両に表示されております【緊急連絡先】ステッカーをご活用ください。）
- サービスマン手配の場合は、別途費用がかかる場合がございます。
- 上記フリーダイヤルは、通常のお問い合わせは対応しかねますのでご了承ください。

指定工場・協力工場一覧

地　域	指定工場名	住　　所	連　絡　先
北海道	(株)滝川自工 札幌工場	〒003-0001　札幌市白石区東札幌一条4-1-39	011-811-2165
	(株)西里車輌	〒049-0121　北斗市久根別5-102-56	0138-74-4070
	(株)丸金金田自動車 大型事業部	〒071-8121　旭川市末広東一条12-1-3	0166-57-9911
青　森	森山ディーゼル(株)	〒038-0001　青森市新田3-11-1	017-766-1344
	(株)中才自動車修理工場	〒030-0901　青森市港町3-10-20	017-741-4351
	(株)サイガミ重機工業	〒031-0023　八戸市大字是川字中里山野１２－２	0178-71-8888
秋　田	(協)三交モータース商会 登木自動車工場	〒010-0962　秋田市八橋大畑2-12-49	018-864-3511
	(株)秋田重車輌	〒016-0171　能代市河戸川字下大須賀55	0185-52-5395
	コマツ秋田(株)	〒010-0942　秋田市川尻大川町9-48	018-865-1333
	(有)上等自動車	〒018-5741　県大館市比内町達子字相善廻120-3	0186-55-0815
岩　手	宮城自動車工業(株) 盛岡工場	〒020-0403　盛岡市乙部五地割303	019-696-2626
	(有)松橋自動車整備工場	〒028-1101　上閉伊郡大槌町吉里吉里1-101-6	0193-44-2133
宮　城	宮城車体(株)	〒983-0034　仙台市宮城野区扇町4-3-40	022-236-8181
山　形	荘内自動車工業(株)	〒998-0832　酒田市両波羽町1-6	0234-23-5855
福　島	東北自興(株)	〒960-8153　福島市黒岩字浅井72-1	024-546-7193
新　潟	(株)安田工作所	〒950-0954　新潟市中央区美咲町2-3-19	025-283-3351
	(株)テッコ横山	〒946-0011　魚沼市小出島74	025-792-1300
東　京	城南モーターサービス(株)	〒157-0073　世田谷区砧1-18-28	03-3417-3221
千　葉	サトウ自動車工業(株)	〒261-0002　千葉市美浜区新港222-7	043-242-5631
埼　玉	志村自動車(株)	〒338-0824　さいたま市桜区上大久保1006-1	048-852-8836
愛　知	丸八重整備(株) 安城工場	〒446-0007　安城市東栄町6-6-8	0566-97-0311
香　川	花園特殊車輌(株)	〒761-0101　高松市春日町1709-6	087-843-3336
愛　媛	重田自動車整備(株)	〒793-0003　西条市ひうち字東ひうち18-19	0897-53-1313
福　岡	西鉄エムテック(株) 北九州工場	〒803-0801　北九州市小倉北区西港町10-5	093-581-4681

レンタル約款について

第１条（総則）
1. レンタル約款（以下「本約款」という。）は、賃借人を甲、賃貸人を乙として双方の契約関係について、その基本的事項を定める。
2. 乙は、甲に対して、本約款に記載する条件にて動産賃貸借及びこれに基づくサービス（以下、動産賃貸借及びサービスを総称して「レンタル」という。）を提供する。

第２条（個別契約）
1. 物件毎のレンタル契約（以下「個別契約」という。）は、甲及び乙が本約款に基づいて行う。
2. 甲は、物件名、数量、レンタル期間、物件の使用場所等の必要な事項を明確にして申し込み、乙がこれを承諾することによって個別契約は成立する。
3. 個別契約において本約款と異なる事項を定めたときは、それが本約款に優先する。
4. 個別契約に関する取り決め事項は、事前に甲及び乙が協議のうえで決定する。

第３条（レンタル期間）
1. レンタル期間は、貸出日（レンタル開始日）から返却日（レンタル終了日）までとする。
2. 個別契約に定めたレンタル期間の短縮又は延長については、乙の承諾を必要とする。

第４条（レンタル料）
1. レンタル料とは、基本的に物件の「賃貸借料」をいう。
2. レンタル期間中において、物件を使用しない期間又は使用できない期間があったとしても、事由の如何を問わず、甲は乙に対し、当該期間のレンタル料を支払わなければならない。
3. レンタル料は、物件の1日8時間以内の稼働を原則とする。この時間を超えて使用される場合は別途レンタル料が生じる。

第５条（基本料）
甲は、物件の引き渡し時に、現場において速やかに且つ安全に使用できる状態にするため、乙が行う点検及びそれに付随する作業の費用として、別途定める基本料を乙に支払う。

第６条（サポート料）
1. レンタル期間中の物件が破損、盗難等の偶然の事故に遭遇した場合に備え、甲が本来負担すべき損害賠償責任を軽減するため、甲は任意で「レンタル物件サポート特約制度」に加入することができ、別途定めるサポート料を乙に支払う。これにより、甲が支払う一定額の1事故負担金をもって乙は請求権を放棄する。
2. 前項の場合において、地震、津波、噴火等の自然災害及び甲の故意又は重大な過失、その他の「レンタル物件サポート特約制度」の対象外に定める事由に起因する損害の場合は、この限りではない。

第７条（保証金）
1. 乙は、本約款に基づく甲の債務履行を担保するため、甲に対し保証金を要求することができる。甲は、乙の要求があれば、その申し出る額の保証金を乙に預託する。この保証金に利息は付さない。
2. 乙は、甲に第23条1項各号の一つに該当する事由が生じたときは、保証金をもってレンタル料を含む甲の乙に対するすべての債務の弁済に充当できる。

第８条（物件の引渡し、免責）
1. 甲が乙から物件の引渡しを受けたときは、乙は甲に対して納品書又は納品伝票を交付し、甲は借り受けた物件について乙の納品書又は納品伝票に署名し乙に交付する。
2. 乙は、レンタル期間の開始日に甲に物件を引き渡さなければならない。
3. 物件の引渡しは、原則として乙の事業所内とする。
4. 前項以外の場所にて物件の引渡しを行う場合は、それに要する一切の費用は甲の負担とする。
5. 乙は、物件の引渡しのため、甲の現場内に立ち入る際は甲の指示に従う。
6. 物件の搬出入・運送・積み降ろしなどに伴う事故は、甲が自ら行った場合又は甲が乙以外に依頼した場合は甲の責任とし、乙がこれを行った場合は乙の責任とする。
7. 乙は、地震、津波、噴火、台風及び洪水等の自然災害、電力制限、輸送機関事故、交通制限、甲の従業員ないし第三者との紛争又は第三者からの妨害、その他乙の責に帰さない事由により、物件の引渡しが遅滞、あるいは引渡しが不能となった場合、その責を負わない。

第９条（物件の検収）
1. 甲は、物件受領後直ちに、乙が発行する納品書又は納品伝票並びに法令に定められた諸資料記載の内容に基づき物件の規格・仕様・性能・機能及び数量等について検収をし、物件に瑕疵がないことを確認する。
2. 甲は、物件の不適合・不完全・不足、その他瑕疵等を発見した場合、直ちに乙に連絡する。乙が甲の連絡を受けた場合は、乙の責任において物件を修理又は代替の物件を引渡す。

第10条（担保責任）
1. 乙は、甲に対して引渡し時において物件が正常な性能を備えていることのみを担保し、甲の使用目的への適合性については責任を負わない。なお、引渡し後、直ちに物件の性能の欠陥につき通知がなかった場合、物件は正常な状態で引き渡されたものとする。
2. 物件のレンタルに関し、乙の責に帰すべき事由によって乙が甲に対して損害賠償責任を負う場合、個別契約におけるレンタル料相当額を上限とし、現に甲が支出した直接損害に限るものとする。
3. 物件の不具合等に起因して甲又は第三者に生じた間接損害、特別損害、結果的損害（工事の遅れ、手待ち、得べかりし利益、滅失利益、機会損失等）については、乙はその責を負わない。

第11条（物件の保守・管理、月次点検）
1. 甲は、物件の引渡しから返却が完了するまでの間、物件の使用、保管にあたっては善良なる管理者として、物件本来の用法、能力に従って使用し常に正常な状態を維持管理する。
2. 甲は、物件の使用前には、必ず取扱方法を確認し、作業開始前には必ず始業点検を行い必要な整備を実施しなければならない。
3. 物件の保管、維持及び保守に関する費用は、全て甲の負担とする。
4. 月次点検及び自主点検などを必要とする物件については、甲の責任と負担でこれを行う。乙がこれを行った場合はそれに要した費用を甲は乙に支払う。
5. 甲は、物件の設置、保管、使用によって第三者に損害を与えたときは、自己の責任において解決し、乙は一切の責を負わない。

第12条（物件の検査）
乙は、あらかじめ甲に通知し、レンタル中の物件の使用場所において、その使用方法並びに保管状況を検査することができる。この場合、甲は、積極的に協力しなければならない。

第13条（禁止事項）
1. 甲は、物件を第三者に譲渡し又は担保に供するなど、乙の所有権を侵害する行為をしてはならない。
2. 甲は、物件の操作・取り扱いを有資格者以外に行わせてはならない。
3. 甲は、乙の書面による承諾を得なければ次の各号に定める行為をすることはできない。
   ⑴物件に新たに装置・部品・付属品等を付着させること、又は既に付着しているものを取り外すこと
   ⑵物件の改造、あるいは性能・機能を変更すること
   ⑶物件を本来の用途以外に使用すること
   ⑷物件を、当初に納入した場所より他へ移動させること
   ⑸個別契約に基づく賃借権を他に譲渡し、又は物件を第三者に転貸すること
   ⑹物件について、質権・抵当権・譲渡担保権・その他一切の権利を設定すること
   ⑺物件に表示された所有者の表示や標識を抹消、又は取り外すこと

第14条（環境汚染物質下での使用禁止）
1. 甲は、放射能、アスベスト等の有害物質、病原体、その他の環境汚染物質等（以下「汚染物質等」という。）の環境下で物件を使用しない。ただし、人命に係わる等の緊急事態においては、甲乙協議のうえ、合意した場合は、この限りでない。
2. 物件に汚染が生じた場合、甲は当該汚染物質等の除去又は廃棄処分を直ちに行うものとし、乙が甲に代わって行うことにより費用が発生した場合は、甲がこれを負担する。
3. 汚染された物件が返還された結果、乙又は第三者の生命、身体及び財産に損害が生じた場合、甲が一切の責任を負わなければならない。

第15条（通知義務）
1. 甲及び乙は、次の各号のいずれかに該当する場合には、その旨を相手方に速やかに連絡すると同時に書面でも通知する。
   ⑴レンタル期間中の物件について盗難・滅失或いは毀損が生じたとき
   ⑵住所を移転したとき
   ⑶代表者を変更したとき
   ⑷事業の内容に重要な変更があったとき
   ⑸レンタル期間中の物件につき、第三者から強制執行、その他法律的・事実的侵害があったとき
2. 物件について第三者が乙の所有権を侵害するおそれがあるときは、甲は自己の責任と負担で、その侵害防止に努めるとともに、直ちにその事情を書面で乙に通知する。

第16条（個別契約満了時の措置と物件の返還）
1. 個別契約満了時、甲は直ちに物件を乙の事業所内へ返還する。乙は、物件の返還を受けると同時に甲に受領書又は引取伝票を交付する。
2. 返還に伴う輸送費及び物件の返還に要する一切の費用は、甲の負担とする。
3. 物件の返還は、甲乙双方の立ち会いのうえ行うこととする。ただし、甲が立ち会うことが出来ない場合、乙の検収に異議を申し立てることができない。
4. 物件の返還は貸し出し時の状態での返還とする。返還時に毀損、汚損、欠品等が認められる場合、甲の責任において原状に復するか、または甲はその費用（修理費、清掃費等）を乙に支払う。

第17条（物件についての損害補償）
1. 地震、津波、噴火、台風及び洪水等の自然災害、塩害、薬品、金属粉及びダストその他原因の如何を問わず、甲にレンタル中の物件に損害又は損傷、滅失、盗難等が発生した場合、甲は本契約に定める義務を免れない。

2. 物件の損傷に対して乙が修理を行った場合、甲はその修理費相当額を乙に支払う。
3. 乙の許可無くバイオ燃料等指定外の燃料を使用し物件が損傷した場合、甲はその一切の修復費用を乙に支払う。
4. 物件の滅失、盗難等により乙の所有権を回復する見込みがない場合、若しくは物件返却時の検収において物件の損傷が著しく修理不能の場合、甲は物件の再調達価格相当額を乙に支払う。
5. 物件の修理並びに再調達に時間を要する場合、甲は休業損害に相応した補償金を乙に支払う。

第18条（反社会的勢力等への対応）
乙は、甲が次の各号のいずれかに該当する場合、契約の拒絶及び解除をすることができる。
⑴暴力団等反社会的勢力であると判断したとき
⑵取引に関して脅迫的な言動又は暴力を用いたとき、若しくは乙の信用を毀損し業務を妨害したとき
⑶乙の従業員その他の関係者に対し、暴力的要求行為を行い、あるいは不当な負担を要求したとき

第19条（不返還となった場合の損害賠償及び措置）
1. 甲は、不返還により発生した乙の全ての損害について賠償する責を負う。
2. 乙は、個別契約満了又は第23条に基づく契約解除にもかかわらず甲が物件を返還しない場合、一般社団法人日本建設機械レンタル協会に報告し、不返還者リストに登録すると共に、必要な法的措置をとる。

第20条（個人情報の利用目的）
1. 乙が甲又は甲の指定する者の個人情報を取得し、利用する目的は次のとおりとする。
⑴第2条の個別契約の締結に際し、甲に関する本人確認及び審査等を行うため
⑵物件が不返還になった場合に、前条第2項の措置を行うため
2. 前項各号に定める目的以外に甲又は甲の指定する者の個人情報を取得する場合、乙は、あらかじめその利用目的を明示する。

第21条（個人情報の登録及び利用の同意）
1. 甲又は甲の指定する者は、次の各号のいずれかに該当する場合、乙が取得した個人情報が、一般社団法人日本建設機械レンタル協会に7年を超えない期間、登録及び利用されることに同意する。
⑴物件使用に関し、甲又は甲の指定する者の違反行為により、その結果乙に行政処分が科せられたとき
⑵物件使用に関し、甲又は甲の指定する者が度重なる行政処分を受けたとき
⑶物件使用に関し、捜査機関による捜査が開始されたと乙が認識したとき
⑷物件の不返還があったとき
⑸レンタル料金の不払い及び支払い遅延があったとき
2. 前項の情報は、一般社団法人日本建設機械レンタル協会に加入する会員であるレンタル業者によって契約締結の際の審査のために利用される。

第22条（保険）
1. 乙は自動車登録番号標付き車両については、自賠責保険及び自動車保険(対人・対物・搭乗者)に、その他の物件に関しては賠償責任保険に加入する。なお、保険料はレンタル料に含む。
2. 前項の保険においては、地震、津波、噴火等の自然災害、甲の故意又は重大な過失その他の各保険契約に関する保険約款の免責条項に定める事由に起因する損害は填補されない。
3. 甲は、保険事故が発生したときは、事故の大小に関わらず、法令上の処置をとると共に直ちにその旨を乙に通知し、乙の指示に従って必要な一切の書類を速やかに乙に提出する。

第23条（契約の解除）
1. 乙は、甲が次の各号のいずれかに該当する場合、何らの催告をすることなく契約を解除することができる。
⑴本約款又は個別契約の条項のいずれかに違反したとき
⑵レンタル料、修理費、その他乙に対する債務の履行を遅滞したとき
⑶自ら振出し又は引受けた手形若しくは小切手が不渡りとなったとき、又は支払い不能若しくは支払停止状態に至ったとき
⑷公租公課の滞納処分、他の債務について執行保全処分、強制執行、競売その他の公権力の処分を受け、若しくは破産、民事再生、会社更生の手続開始の申立があったとき、又は清算に入る等事実上営業を停止したとき
⑸物件について必要な保守・管理を行わなかったとき、あるいは法令その他で定められた使用方法に違反したとき
⑹解散、死亡若しくは制限能力者、又は住所・居所が不明となったとき
⑺信用状態が著しく悪化し、又はその恐れがあると認められる客観的な事情が発生したとき
⑻レンタル利用に関して、不正な行為（違法行為又は公序良俗に違反する行為等）があったとき
2. 前項の規定に基づき乙が契約を解除した場合、甲は直ちに物件を乙に返還すると共に、物件返還日までのレンタル料及び付随する全ての費用を現金で乙に支払う。
3. 甲に第1項の一つに該当する事由が生じた場合、甲は当然に期限の利益を失い、残存する債務を直ちに現金で乙に支払う。

第24条（契約解除の措置）
1. 甲は、前条により乙から物件の返還請求があった場合、直ちに乙の事業所内に返還する。
2. 甲が物件の即時返還をしない場合、乙は物件の保管場所に立ち入り回収し、損害ある場合は甲はその損害を負担する。
3. 返還、回収に伴う輸送費その他一切の費用は、甲の負担とする。
4. 甲は、返還の際、物件の損傷、その他原状と異なる場合、その修理費用を負担する。
5. 物件の返還は、甲及び乙立会いで行い、甲がこれに立会わない場合、乙の検収結果に異議なきものとする。
6. 甲は、物件の返還が完了するまで、本約款に定められた義務を履行しなければならない。
7. 契約解除により、甲が損害を被ることがあっても、乙は全て免責とする。

第25条（中途解約）
1. 個別契約期間中における中途解約は認めない。ただし、甲が特別の事由により申し入れ、乙が妥当と認めた場合はこの限りではない。
2. 前項において解約が認められた場合、甲は直ちに第16条の規定に基づく手続を履行する。

第26条（解約損害金）
第23条及び第25条により、物件が返還された場合は、甲はあらかじめ取り決めた損害金を支払う。ただし、取り決めのない場合は甲乙協議のうえ損害金を定める。

第27条（遅延損害金）
甲は、この約款に基づく金銭の支払いを怠ったとき、又は乙が甲のために費用を立替払いした場合の立替金の償還を怠ったときは、甲は、支払うべき金額に対し支払期日の翌日又は立替払日からその完済に至るまで、年14.6%の割合（年365日の日割計算）による遅延損害金を乙に支払う。

第28条（秘密の保持）
甲及び乙は、レンタル契約に伴い知り得た一切の情報を、契約終了後も他に漏らしてはならない。

第29条（連帯保証人）
甲は、乙が要求する場合には連帯保証人を付けなければならない。連帯保証人は甲と連帯して契約上の義務を負う。

第30条（公正証書）
甲及び連帯保証人は、乙から請求があった場合、いつでも契約について強制執行認諾条項を付した公正証書を作成することに同意し、その費用は甲の負担とする。

第31条（専属的合意管轄）
レンタル契約に基づく甲及び乙間の紛争に関しては、乙の本店又は支店所在地を管轄する裁判所を第一審の裁判籍とする。

第32条（補則）
本約款及び個別契約に定めなき事項については、甲及び乙は誠意をもって協議し解決する。

以上
2013年11月1日改訂

軌陸車テックレンタル補償サービス

当社のレンタル機械には下記の補償内容を設定しております。レンタル期間中、設定されております補償料をお支払いしていただくことにより、公道又は線路内において第三者の身体・財物に損害を与えた場合、負担する法律上の損害賠償を補償料としてお支払いします。

補償内容

対人賠償	対象の自動車を運転中の事故などにより、他人を死亡させたり、ケガをさせたりした場合は、法律上の損害賠償責任の額から自賠責保険などによって支払われるべき金額を差し引いた額について、1回の事故につき事故の相手の方1名ごとに、保険金額を限度に保険金をお支払いいたします。
対物賠償	対象の自動車を運転中の事故などにより、他人の自動車や物を壊した場合は、法律上の損害賠償責任の額について1回の事故につき保険金額を限度に保険金をお支払いします。
人身傷害	対象の自動車に搭乗中の方などが自動車事故により亡くなられたり、ケガをされたりした場合に生じる逸失利益や治療費などについて、1回の事故につき被保険者1名ごとに、保険金額を限度に保険金をお支払いします。
車両損害	盗難や偶然の事故などによる対象の自動車の損害に対して保険金をお支払いします。 (他車との衝突、盗難、火災・台風、単独事故、あて逃げなど。)

補償内容

		登録ナンバー付き車両	登録ナンバーなし車両	その他
		ダンプ・クレーン付トラック 高所作業車	油圧ショベル クローラークレーン	重機アタッチメント 3tトロ
対人賠償		無制限	無制限	ー
対物賠償		無制限	100,000万円	ー
免責金額		10万円	10万円	
人身傷害		1名につき 3,000万円	1名につき 3,000万円	ー
車両損害		時価額	時価額	時価額
免責金額	部分損	10万円～50万円	10万円～50万円	5万円～20万円
	全損	50万円～500万円	50万円～500万円	

補償免責事項

共通事項	①	お客様の故意や重過失による損害。	対人・対物	①	運転者の会社の同僚、身内(家族)に対する損害。
	②	地震・噴火・津波等の自然災害が原因の損害。	人身傷害	①	正当な権利を有する方の承諾を得ないで自動車に搭乗中に生じた損害。
	③	高さ制限等道路交通法違反が原因の損害。		②	自殺行為・闘争行為によって本人に生じた損害。
	④	事故現場より警察への届出を怠った場合や、弊社営業店または担当営業への連絡を怠った場合		③	脳疾患・疾病・心神喪失によって本人に生じた損害。
	⑤	レンタル期間を無断延長して事故を起こした場合。	車両損害	①	正しい取扱いを行わなかった結果生じた損害。
	⑥	酒酔い・無免許・薬物等を服用して事故を起こした場合。		②	消耗品(管球類・タイヤ)の損害。
	⑦	過積載により発生した損害。		③	クレーン車、高所作業車のブームやアウトリガを定位置に格納しなかったことにより生じた損害。
	⑧	レンタル契約約款の条項に違反して使用した場合。		④	不適当な管理状況での盗難による損害。
	⑨	その他保険会社の定める免責事項に該当する事故。		⑤	各種作業機の資格を有しない者の操作による損害。
ナンバーなし	①	公道走行中における賠償事故。			

※ 事故に関わる間接損害(列車の遅延、工事延期等の損害)は免責の対象となります。

※ 貴社において同様の保険またはそれに相当する保険に加入されている場合は、貴社の保険と按分させていただく場合がございます。

※ 当社の補償制度による補償金の支払い限度を超える部分につきましては、お客様の責任と負担で賠償していただくこととなります。

※ ご不明な点がございましたら、最寄りの営業店もしくは担当営業までお問い合わせください。

※ 上記補償サービスは、都合上予告なく変更する場合がございます。

事故状況報告書

平成　　年　　月　　日

氏名

発生日時　　平成　　年　　月　　日　AM ・ PM　　時　　分

事故場所

住　　所

警察届出（該当に丸）

有 ・ 無

相手方について

お名前

ご住所

電話番号（ご自宅、勤務先、携帯電話等）

ナンバー　　修理工場について（決まっていれば）

車　種　　修理工場名

色　　電話番号　　入庫日

相手の加入している保険会社、担当者、連絡先

事故状況について

道路状況（例：道幅・信号・標識の有無）

衝突場所（例：交差点の中）

双方のスピード

お怪我をされた方・病院名／病院電話番号

車両の破損箇所

自車

相手車

破損物

事故状況

軌陸車製造販売商品

軌陸車テックでは、お客様のご要望に合わせた軌陸車の製造販売も行っております。これまでに販売した商品の一部をご紹介いたします。

軌陸三転ダンプ

＜主な仕様＞

全長:5,330㎜　車両重量:5,630kg
全幅:2,030㎜　最大積載量:2,550kg
全高:2,090㎜　免許区分:中型車

軌陸自積載クレーン（作業台付）

＜主な仕様＞

全長:6,910㎜　車両重量:6,560kg
全幅:2,180㎜　最大積載量:1,300kg
全高:3,030㎜　最大吊り荷重:2.9t
免許区分:中型車

軌陸自積載クレーン（延線巻取装置付）

＜主な仕様＞

全長:6,850㎜　車両重量:6,650kg
全幅:2,180㎜　最大積載量:1,200kg
全高:2,950㎜　最大吊り荷重:2.9t
免許区分:中型車

軌陸大型自積載クレーン（作業台付）

＜主な仕様＞

全長:7,320㎜　車両重量:10,970kg
全幅:2,310㎜　最大積載量:2,800kg
全高:3,380㎜　最大吊り荷重:2.9t
免許区分:大型車

軌陸9.9mバケット式高所作業車

＜主な仕様＞

全長:5,490㎜　車両重量:7,060kg
全幅:1,880㎜　最大積載量:500kg
全高:2,910㎜　最大作業床高さ:9.9m
免許区分:中型車

軌陸12mバケット式高所作業車

＜主な仕様＞

全長:5,600㎜　車両重量:7,510kg
全幅:1,910㎜　最大積載量:250kg
全高:3,380㎜　最大作業床高さ:12m
免許区分:中型車

軌陸トラッククレーン（4.9t吊）

＜主な仕様＞

全長:7,660㎜　車両重量:12,950kg
全幅:2,370㎜　最大積載量:500kg
全高:3,300㎜　最大吊り荷重:4.9t
免許区分:大型車

軌陸旋回作業台付

＜主な仕様＞

全長:6,840㎜　車両重量:7,050kg
全幅:2,180㎜　最大積載量:800kg
全高:3,750㎜　最大作業床高さ:4.7m
免許区分:中型車

軌陸Wキャブトラック（垂直ゲート付）

＜主な仕様＞

全長:6,240㎜　車両重量:5,820kg
全幅:2,180㎜　最大積載量:1,800kg
全高:2,340㎜　乗車定員:6名
免許区分:中型車

軌陸車テック株式会社

本　　社：〒399-0033 長野県松本市大字笹賀5652-87
TEL:0263-50-5156　FAX:0263-50-5157

東北営業所：〒983-0013 宮城県仙台市宮城野区中野字寺前77-1
TEL:022-762-7351　FAX:022-762-7352

URL:http://kirikutech.jp/
Mail:info@kirikutech.jp